



報告事項

報告事項 1

336 複合地区ガバナー協議会議長	岡村 聖爾
-------------------	-------

- 【日 L】 日本ライオンズ 2020-2021 年度第 2 回執行理事会議事録 P41～43
- 【日 L】 日本ライオンズ 2020-2021 年度第 2 回理事会議事録 P44～49
- 【日 L】 決議事項要約国際理事会会議(オンライン会議) P50～55
- 【日 L】 日本ライオンズ第 2 回全国ガバナー会(社員総会)議事録 P56～58

報告事項 2

GLT コーディネーター	矢野 敏明
--------------	-------

- 【日 L】 第 3 回複合地区 GLT コーディネーター会議(connect) P59～65

報告事項 3

GMT コーディネーター	真鍋 隆
--------------	------

- 【MD】 336 複合地区 GMT(2020 年 12 月末現在)報告 P66

報告事項 4

GST コーディネーター	藤本 幸嗣
--------------	-------

- 【日 L】 8 複合地区 GST コーディネーター共同メッセージについて P67～70

報告事項 5

FWT コーディネーター	有本みどり
--------------	-------

- 【日 L】 ライオンズ国際協会第 3 回全日本 FWT 会議(WEB)議事録 P71～76
- 【MD】 336 複合地区第 2 回 FWT 会議(WEB)議事録 P77～79

報告事項 6

会則および付則・運営マニュアル編集委員長	長崎 孝太郎
----------------------	--------

- 【日 L】 第 1 回会則委員会ウェブ会議議事録 P80～81
- 【日 L】 第 2 回会則委員会ウェブ会議議事録 P82～83
- 【日 L】 第 3 回会則委員会ウェブ会議議事録 P84～85
- 【MD】 第 1 回 336 複合地区会則および付則・運営マニュアル編集委員会議事録 P86～88

報告事項 7

MC・ライオンズ情報・IT・アラート委員長	高岡 英治
-----------------------	-------

- 【日 L】 日本ライオンズアラート全体会議 (1/14 現在議事録未着) P89
- 【MD】 第 1 回 336 複合地区 IT 特別委員会議事要録 P90～91
- 【MD】 第 2 回 336 複合地区アラート委員会議事要録 P92～94

報告事項 8

YCE・国際関係委員長	高橋 淳
-------------	------

- 【日 L】 日本ライオンズ第 2 回 YCE 委員会(WEB)要録 P95～102
- 【日 L】 日本ライオンズ第 3 回 YCE 委員会(WEB)要録 P103～110
- 【MD】 第 1 回 336 複合地区 YCE 委員長連絡会議(WEB)要録 P111～113
- 【MD】 第 2 回 336 複合地区 YCE 委員長連絡会議(WEB)要録 P114～118

報告事項 9

青少年・LQ 委員長	中林 嘉明
------------	-------

- 【MD】 第 1 回青少年・ライオンズクエスト委員会 平和ポスター審査会報告 P119～120

一般社団法人日本ライオンズ
2020-21 年度

第 2 回執行理事会議事録

開催日時： 2020 年 10 月 21 日（水）13:30－14:40
場 所： 各自アクセス（ZOOM）
出席者： 理事長 識名 安信
副理事長 伊藤 明彦、仁科 良三、石原 英司
専務理事 藤川 清幸
常務理事 森川 明治郎、中谷 宣巨、石橋 貞、松岡 勲、
岡村 聖爾(欠席)、森口 孝行(欠席)
オブザーバー：法律顧問 池田 和司、会計顧問 吉田 宗一郎(欠席)
事務総長 菅原 雅雄

1. 出席者確認、本日の資料確認進行について

開会宣言：藤川専務理事の開会の宣言により会議に入った。

理事長挨拶：

本来なら集合で顔を合わせながら 1 年の方向性を話し合いたかったが、コロナ禍の中、WEB にさせていただいた。この状況がいつまで続くのかわからないが、こういった状況にあっても、ライオンズクラブとして活動を止めるわけにはいかない。逆に非常事態だからこそ今以上に協力、結束しながら地域に対して貢献しなければならない。

ライオンズクラブ 17 万人の会員は現在約 10 万人となり、この減少を増加へと変えて行くためにも、この機を逆にチャンスにとらえ、理事の皆様と心を一つに頑張っていかなければならない。一般社団法人日本ライオンズは、今年で 5 年目を迎え、様々な課題をより良い方向へと変えるよう真摯にとり組んで参りました。今後もさらに改めるべきは改め、友愛と相互理解、寛容の精神を基礎とし相手の立場を考え、今後の社団の運営に努め参る所存であります。

今こそ力を 1 つにしながらい新しいライオンズの在り方を模索していく 1 年になっていくと思う。ベクトルを一つにして日本のライオンズのために心を一つにして頑張っていきたい。変化対応力に磨きをかけて取り組んでいきましょう。

2. 議事録作成人の指名（2 名）

作成人 MD 3 3 2 伊藤 明彦
MD 3 3 3 石橋 貞

3. 協議及び報告事項

A. オリパラ委員会（松岡常務理事）

10月8日東京にて委員会開催。そこでの報告・検討事項。

- (1) オリパラ開催が延期になったことによって、既に国立競技場へ贈呈し、植樹済みのオリーブの樹のメンテナンスも延期により、維持管理費用が発生。したがって、委員会内で予算見積り中。精査の上、次回までに資料を提出の予定。
- (2) 障がいのある子どもたちの観戦招待を予定していたが、一年延期ということで、再検討することになり、次回までに一定の報告ができるようにする。
- (3) 次回の委員会は12月3日（水）開催予定。

B. アラート委員会（森川常務理事）

アラート委員会の東西班長会議をWEBで先月に開催。

全体会議を11月27日（土）東京にて開催予定。

日本アラート全体フォーラムは、2021年2月13日（土）MD332 福島県郡山市にて開催予定。

C. 第2回社員総会（11/19）開催について

コロナ禍での開催の是非について意見交換を行った結果、「延期または中止」とする方向が望ましいとなった。本案件は第2回理事会に上程する。

D. 第103回国際大会（モントリオール）理事会報告

本日現在では国際理事会が終了していないために、安澤国際理事からの最新報告が頂けない状況のため、来る11/2の第2回理事会において発表がある見込み。

E. 一般財団法人日本LCIF事務所からの依頼事項について

- ①同事務所を現日本ライオンズ事務所内へ間借りさせてほしい件
机1セット貸与にて、家賃10万円/月の提案。

- ②財団事務手伝い職員1名を給与財団負担にて、お願いしたい件
家賃10万円、職員一人派遣する方向については全員賛成。また、業務委託の検討や日本LCIFのネーミングについて誤解を生じないよう配慮すべき。
本案件は第2回理事会に上程する。

F. その他

（藤川専務理事）財務・会計関連

昨年度は1300万円の赤字、今年度も赤字は免れないだろう。改善が必要である。

来年度の予算案は、藤川専務理事・石橋常務理事の担当。

WEB会議の進め方検討について、森川常務理事にお願いしたい。

11/2の第2回理事会は集合・リモートの両方で考えている。

(仁科副理事長) 日本ライオンズビジョン 2025 委員会関連

(ライオンズの現時点での問題を解決するための委員会) は 10/31 に開催予定。

まだ具体的には進んでないが、地域のバランス感覚や世代間も取り入れて、早急に前に進めていきたい。

(識名理事長) 全国大会の件

前年度は国際大会、OSEAL フォーラム、MD 大会の開催がされなかったため、日本のライオンズの全国大会を開催したい。

意見交換の結果、基本的には賛成の意見が多く、今の状況では難しいが今後に向けての活動が重要であることを申し合わせた。全国大会開催予定で検討したい。

本案件は第 2 回理事会に上程する。

(森川常務理事)

日本ライオンズの今後のあり方について、執行理事会の中で議論を進めて行きたい。

4. 本日のまとめ

第 2 回理事会上程議案：

- ① 第 2 回社員総会の件
- ② (一財) 日本 LCIF からの依頼の件
- ③ 全国大会開催の件

以上の 3 項目を理事会に上程する。

以上

議事録作成 MD 3 3 2 伊藤 明彦
MD 3 3 3 石橋 貞

一般社団法人日本ライオンズ

2020－2021 年度

第 2 回理事会

令和 2 年 11 月 2 日（月）

於：スペース TOKU 会議室

Web 参加併用（ZOOM 会議室）

13：30～16：00

議 事 録

1. 出席者

別添出席者リスト参照

2. 議事録作成人 L.森川明治郎 L.岡村聖爾

議事録署名人 L.渡辺修 L.松岡勲

2. 第 2 回執行理事会議事録の確

4. 審議事項

【第 1 号議案】11 月 19 日第 2 回社員総会開催の件

L.識名議長：Web での参加も含めた集合での開催についてお諮りします。

L.山田 PIP：執行理事会においては開催の中止や延期の議論がされたようだが、
社員総会であれば開催は不可避だと思います。

L.森口常務理事：Web を含めて開催するべきだと思います。

L.鈴木 LCIF 理事：ガバナー含め多くの皆さんにご理解いただくために開催すべきです。

L.渡辺修：Web 参加も可能であれば開催するほうが良いでしょう。

L.川島国際理事：Web などの設備も含め会場を考慮して開催したほうが良い。

L.森川：Web の設備環境整備に関して予算処置をお願いしたい。

第 1 号議案採決：全会一致で開催を決議

※L.識名理事長：東京（MD330）プリンスホテルで開催予定をしておりましたが、
Web の環境が整っていないので、開催会場は執行部へご一任ください。

【第 2 号議案】（一財）日本 LCIF からの事務所間借依頼の件

L.識名議長：友好団体である（一財）日本 LCIF から事務所間借に関して要請がありました。

デスク 1 台 1 坪程度で、100,000 円ほどを考えておりますがいかがでしょうか？

L.渡辺国際理事：もらわなくても良いのではないかな

L.森口常務理事：公益法人を目指すのであればもらったほうが良いのではないかな。

L.松岡常務理事：独立した団体なので会員皆さんに理解してもらうには家賃は貰ったほうが良い

L.鈴木 LCIF 理事：5 万円程度が適正とか金額については、検討の余地があるのではないかな？

L.山田 PIP：協会本部でも LCIF より家賃を得ていない、法人格は違うが兄弟同然、
車の両輪です。同化していかなければ力が分断されてしまうのではないかな？

- L.岡村常務理事：一緒に団体との解釈は厳しいと思うが、財政基盤が固まるまでは賃料の支払いが厳しいのではないかな？
- L.仁科常務理事：それぞれ税制上からも決めておいたほうが良いのではないかな？
- L.城阪アポイントナー：ある程度の財政基盤がでるまで、当分の間期限をきって面倒みるのが良いのではないかな？
- L.安澤国際理事：人道支援の LCIF という観点からすると、もらわなくてよいと思う。
- L.吉田会計顧問：法的には3年のうちに定義していけば問題ないと思う。
- L.鈴木 LCIF 国際理事：10万円は想定外だと思う。同じものだと考えればもう少し安くても良いのではないかな。間借については了承します。
- L.城阪アポイントナー：公益の選考基準にかかわる可能性があるなので、法律顧問に確認してから決定したほうが良いのではないかな？
- L.識名議長：L.城阪アポイントナーの趣旨は了承

第2号議案採択：（一財）日本 LCIF への事務所間借は了承、ただし賃料については公益を見据えた法的解釈を確認することで、全会一致で了承

第3号議案：全国大会開催の件

- L.識名議長：国際大会は中止 OSEAL フォーラムも延期という現状を考えたとき、メンバーのモチベーションの向上のため全国大会を GAT と協力し開催したいがいかがでしょうか？
- L.仁科常任理事：YCE 事業もコロナ禍で厳しい状況なのでロック状態なので、全国大会をぜひ開催して想いをつなげていただきたい。
- L.菅野理事：世界大会・OSEAL 大会もできないなかで、自粛するべきではないかな。
複合地区が結束して山積する課題・会員増強などに注力する。
複合ごとにコンパクトな開催も考えるべきではないかな。
- L.川島国際理事：モントリオール大会も Web と同時開催のバーチャル開催が検討されています。達成感を共有できる大会を開催するのが良いと思う。
- L.中村 PID：併せて GAT のセミナーが開催できれば良いと思います。
- L.団ライオン誌編集委員長：集合で結束を強くする機会にするのはよいと思います。
- L.松岡常務理事：開催すべき情報を共有できる場として良い機会
- L.石橋常務理事：できれば開催する方向で検討いただきたい。
- L.伊藤常務理事：時期、進め方について具体的に検討したらどうか？
- L.岡村常務理事：賛成
- L.森川常務理事：ライオンズクラブの未来を語るのに、なかなか若いメンバーの参加する機会がない現状を鑑みたとき、未来を担う若手メンバに参加してもらい良い機会ではないかな。

L.鈴木 LCIF 理事：若い方に参加していただくのはよい機会、今回は東京で次回は
どの都市でも毎年継続して、開催地に行く楽しみを含めて開催をし、
誇りある団体をめざして良い方向

L.城阪アポイントナー：中長期として財政を検討する限り、会費の値上げを考えていただく
答申が考えられることも踏まえると、理解していただく良い機会に
なるのではないかな。

L.安澤国際理事：各地区や MD の年次大会など時期的な配慮はいかがか検討して
いただきたい。

L.識名議長

第 3 号議案採択：全国大会を MD330 において 6 月に開催する。→全会一致了承
石原副理事長を大会委員長に指名したい→全会一致了承

〈 休 憩 〉

第 4 号議案（当日議案）

L.森川常務理事：動議の提案（D204 地区グアムのガバナーよりグアム島内でのコロナ感染拡大
による緊急支援を本日電話にて直接日本ライオンズ執行部に要請された件について審議いた
きたい）

L.今井理事：セコンドします。

L.識名議長：セコンドがございました。この件について議案として取り上げてるか
否かについて採択します。議案として審議することに賛成の方は挙手願います。
上程採択：全会一致で了承し審議に入る。

趣旨説明

L.森川常務理事：日本における東村山市の人口規模の 16 万人ほどのグアム島において、3,000
人に及ぶ感染者が確認されており、コロナ受け入れ病床数も 24 床に対し 78 名を受け入れて
おり、医療現場も深厚な医療物資不足に見舞われている状況です。迅速な支援を要する現状を
ご理解いただきたいと思います。現在外務省北米 2 課首席事務官中川様と同課小川様と輸送手
段についてご協力をいただいております。見通しが立ちそうなので緊急の支援をお願い申し上げま
す。

（要請された支援物資：消毒液、ニトリルグローブ、医療用マスク、医療用ガウン、など FDA
承認が必要）予算規模は概ね 2,000 万円ほどになります。

L.山田 PIP：私自身グアム D204 地区のガバナーとも親交があり支援には賛同するが、
内容については精査が必要

L.鈴木 LCIF 国際理事：支援は大事だと思う、メンバー負担かけず社団で負担したらどうか？
ほかの地域の災害はどうか？

L.森川常務理事：物資の支援規格として FDA 認証が必要なので、あらかじめ選定には注意が
必要です。

- L.藤川専務理事：アラート資金では問題があるので、社団の繰越金を活用したらいかがでしょう。
- L.中村 PIP：今後の展望として、メンバーにご理解いただくために社団の繰越金から拋出して良いのではないかと。
- L.安澤国際理事：できる範囲の金額で良いのではないかと。
- L.渡辺国際理事：金額にこだわらないで、皆さんの任意で依頼して理解いただいた方が良く、社団とメンバーの信頼上も良いのではないかと。
- L.鈴木 LCIF 理事：社団の支出は認めるが、お金は集めないとできない。世界のためなら理解いただけるのではないかと。
- L.藤川専務理事：社団として事業もやる、人材育成もやることを認めていただく良い機会ではないでしょうか。

第4号議案採択：D204 地区（グアム）支援について、社団の繰越金から（2,000 万円目安であるが今後精査して圧縮する）拋出して支援物資を送ること。賛成多数で了承

L.菅野理事：早急に進めていただきたい

5. 報告事項

委員会報告

- (1) オリンピック・パラリンピック委員会（委員長：L.松岡常務理事）
一年間延長の管理費維持費が発生することに対し精査中
次回理事会で報告審議いただきます。
12月3日に委員会を開催予定です。
- (2) アラート委員会（委員長：L.森川常務理事）
グアムの支援の決議のお礼
今後の日本ライオンズアラート支援体制のガイドライン素案を策定中で、11月27日のアラート日本全体会議において集中討議の上決定します。
- (3) YCE 委員会（委員長：L.仁科委員長）
来年の派遣及び受け入れはロックする
全国大会のフォーラムにはご参加ください。
各委員長さんには来年の留任をお願いしたい（希望）
- (4) PR・マーケティング委員会（委員長：L.石橋委員長）
ライオン誌
LINE 登録人口 6,800 万人、ライオン誌 LINE 友達登録をお願いします。
オンラインマラソン 2020（キーワードつなぐ）にご参加をお願いします。
10月11日に日本一周は達成されている。

(5) 会則委員会（委員長：岡村委員長）：

ライオンズ必携最新版は10月21日に発送済みです。

【国際理事報告】

安澤国際理事：国際大会委員会

10月国際理事会報告はライオン誌に記載されます。

アメリカ・カナダ国境封鎖のため担当者が行き来できない。

入国制限が12月末まで延長中

対面でできない場合の対応も検討中です。（コロナの状況次第）

2021年バーチャル選挙を導入準備中です。

ハイブリット大会（オンライン参加の決議）を予定しています。

詳細は別添資料記載の通りです。

渡辺国際理事：リーダーシップ委員会所属です。

シカゴのエレクト・FVDGセミナーは中止となりました。

川島国際理事：安全安心を第1に活動をしている

キャンペーン100がなぜ必要か？伝えてほしい

現状世界では軽減処置などで会員は増えている。

世界大会は今期1万人登録目標に設定

万一開催されない事態の場合は登録料・オフィシャルホテルは返金されます。

国際会費の会費の値上げについて今大会に上程される予定です。

サバンナとの整合性がない点について不具合再検検証中です。

アクティビティ報告率を100%にしましょう。

15分間の延長を議長が要請：全員一致で了承

ビジョン2025委員会報告

L.城阪委員長：12月17日11時～16時半 ウィンク愛知にて会議（執行理事も含む）

今後の日本ライオンズの方向性について討議しました。

収支1,300万円の赤字について、今後の社団の会費値上げについて

次は執行理事会の皆さんも交えて討議したいと思います。

L.中村 GAT 全日本統括リーダーより

12月4日 MyLion 報告についての地区研修を行います。

MyLion 及び Laern の報告について

レオクラブセミナーについて

LCIF キャンペーン100報告

L.菅原エリアリーダー：日本はLCIFについて今までも世界をリードしてきました。

キャンペーン100においても日本においては、おかげさまで

順調に推移しています。今後とも引き続きご支援のほど
お願い致します。

L.識名議長による会議閉会宣言 16:15 閉会

令和 2 年 11 月 日

議事録署名人：署名 _____ 印 _____

署名 _____ 印 _____

決議事項要約
国際理事会会議
オンライン会議
米国イリノイ州オークブルック
2020 年 10 月 12～21 日

監査委員会

- 外部監査：監査法人クロウ社より、2020 年 6 月 30 日を期末日とする年度の国際協会の監査および監査済み財務諸表の草案について説明を受けた。
- 内部監査の概要：委員会はライオンズクラブ国際協会内部監査部門から最新報告を受けた。引き続き行動計画のフォローアップと監視をおこなう。
- 内部監査リスク評価：委員会は内部監査リスク評価と 2020～2021 年度用に提案されている監査計画について最新報告を受けた。
- GDPR：委員会は、プロジェクト・マネジメント・オフィスとプライバシー及びコンプライアンス担当部署のスタッフより、一般データ保護規則（GDPR）のプロセスに関する最新報告を受けた。

会則及び付則委員会

- バイルート・セントガブリエル・ライオンズクラブの不服申し立てに対し、会則関連抗議申し立て手順に従って下された考察及び調停委員会の最終的な裁定を支持し、抗議は全面的に却下されたものとみなした。バイルート・セントガブリエル ライオンズクラブの抗議で具体的に提起された事項および関連事項はすべて終結し最終的なものとしてすべての当事者に対して拘束力を持つものと宣言した。
- 2020 年国際大会が中止になったことに起因して、ISAME からの候補者の推薦証明の有効期間を、現在の 3 回の大会から 4 回の大会に変更するよう求める、インド、南アジア、中東（ISAME）の元国際会長数名からの要請に対し、何の措置も講じないことを推奨した。中止となった 2020 年国際大会では、4 名の理事が選出されることになっていたが、2021 年の大会では、ISAME からの候補者のうち 2 名のみが選出されることとなる。
- 理事会方針書第 15 章 D 項を改訂し、国際会費免除が発令された場合には、国際会費の支払いは、クラブがグッドスタンディングか否かの決定において考慮に入れられるべきはないとする、方針上の解釈を加えた。

- 2021 年国際大会に報告するために、国際付則第 2 条第 4 項（a）および第 5 項（a）を改正し、国際理事候補者推薦証明書の提出期限に関する規定を、30 日から 60 日へと変更する決議案を起草した。
- 国際大会が開催できない場合の国際理事会の選挙手順について検討した。その結果さらなる分析が必要であるとの合意により、モントリオールでの 2021 年国際大会で代議員の投票に付する可能性を含めて、本件を今後の理事会会議でさらに検討することを承認した。
- 2019年10月9日～12日付会則及び付則委員会報告書に含まれている会費改正に関する決議7を全文撤回した。
- 2021 年国際大会に報告するために、国際付則第 12 条第 2 項（a）を改正し、年会費を 3 年間かけて 7 ドル（増額開始年となる 2022 年 7 月 1 日より 3 ドル、2023 年 7 月 1 日より 2 ドル、2024 年 7 月 1 日より 2 ドル）増額する決議案を起草した。
- 2021年国際大会に報告するために、国際付則第4条第1項（i）を改正し、マーケティング・コミュニケーション委員会の名称をマーケティング委員会と改名する決議案を起草した。

大会委員会

- 2021 年国際大会のために任命される大会アポイントの日当を承認した。
- 2021 年国際大会におけるバーチャル大会の構成要素を承認した。

地区及びクラブ・サービス委員会

- アルメニア共和国のライオンズクラブを非常時ステータスクオに指定した。財務委員会が 2021 年 4 月の理事会会議中に、これらのクラブを特別非常時ステータスクオにすることを検討する。
- 300-C1 地区（300 複合地区 台湾）から提出された当該地域を 300-C1 地区と 300-C5 地区に再編成するという提案、そして 300-G2 地区（300 複合地区 台湾）から提出された当該地域を 300-B3 地区と 300-B5 地区に再編成するという提案を承認した。再編成は 2023 年国際大会の閉会時をもって実施される。300 複合地区の五つの複合地区再編成をさらに支持するため、これらの新地区と以前に承認済みの地区の配置が詳しく表示された最終的な地図を承認した。

- 324-A4 地区から提出された、当該地域を 324-A4 地区と 324-A7 地区に再編成し、2021 年国際大会の閉会時をもってこれを有効とするという提案を承認した。ただし、次回の複合地区大会にて代議員によって承認されることを条件とする。
- バーチャル会議に必要な物品配送の郵便料金や宅配料金を払戻しの対象として認め、会議を行う手段として Connect（ライオンズクラブ国際協会の無料プラットフォーム）を使用するよう地区ガバナーおよび暫定ゾーン/リジョン・チェアパーソンに奨励するため、地区ガバナーおよび暫定ゾーンおよびリジョン・チェアパーソンの経費払戻し方針を改定した。

財務及び本部運営委員会

- 赤字となる 2020～2021 年度第 1 四半期収支予想を承認した。
- 2020 年 12 月 31 日をもって将来のすべての従業員年金プラン積み立て（2007 年 1 月 1 日より前に雇用され、既得権条項が適用されている米国およびカナダの年金プラン加入者全員が対象）を停止すること、さらに、2021 年 1 月 1 日より貯蓄プランにおいて雇用主マッチング拠出給付を提供することを承認した。
- 2019 年 10 月の会費増額の決議を撤回し、国際会費増額に関して、2021 年国際大会で代議員投票に付する国際付則改正案の起草を会則及び付則委員会に要請した。
- 購買方針を調達方針に置換した。
- 理事会方針書第 21 章のスピーカー任務に関する方針を改定することにより、元国際理事が別の会則地域に永住した場合はスピーカー任務を引き受けられるようにした。

リーダーシップ開発委員会

- スタッフが各会則地域との相談で、2020～2021 年度にどの研究会を実施するかを決定し、現地コーディネーターを務めるライオンとの協力により、スタッフが遠隔で支援をおこなうというプロセスを承認した。
- 当初 2021 年 2 月に予定されていた 2021 年第一副地区ガバナー／地区ガバナーエレクト（FVDG/DGE）セミナー1～3 日目の内容に代わる、2021 年 FVDG/DGE バーチャルセミナー代替プランを確認した。
- 理事会方針書を改正し、第一副地区ガバナー／地区ガバナーエレクト・セミナー・アソシエイトの役割、責任、許容される経費払い戻しについての文言を加えた。

長期計画委員会（2020 年 8 月会議の報告）

- 次期地区ガバナー・チームが目指すべき次の二つの地区目標を加えた。「2021～2022 年度末までに、当地区はクラブによるアクティビティ報告率をアップする（前年度の報告率を維持あるいは上回る）」ならびに「2021～2022 年度の第 1 四半期が終わるまでに、当地区はクラブ役員およびゾーン・チェアパーソン対象の研修を実施する。地区 GLT コーディネーターは、協会のソフトウェアアプリケーション「Learn」内のローカル研修報告ツールを使ってすべての研修を報告する」
- 委員会は、LCI フォーワード戦略プランの次のバージョンの進捗状況を確認した。LCI プロジェクトチーム委員長のジョイス・ミドルトン元理事、プロジェクトチームのメンバー全員、そしてスタッフの尽力に感謝の意を表する。
- 世界的なパンデミックがライオンズの奉仕に与えている悪影響や、1 度に 7 ドルという会費増額が協会メンバーにもたらしうる財務負担を考慮に入れ、様々な財政的なシナリオを検討した上で、委員会は、財務及び本部運営委員会に対し、7 ドルの会費増額を 3 年かけて行う（3 ドル、2 ドル、2 ドル）ことを検討するとともに、この会費増額を 2021 年 7 月か 2022 年 7 月のいずれに発効させるべきかを決定するよう推奨する。

マーケティング・コミュニケーション委員会

- 新しい PR 補助金を承認するとともに、今年度交付された 11 件の補助金について進捗状況を確認した。
- 今年度のトーナメント・オブ・ローズ・パレードのスポンサーシップについて、計画の変更を確認し、承認した。
- ネパール語をライオンズクラブ国際協会の公式言語として加えるという 325 複合地区（ネパール）からの要請を検討した。委員会は、ネパールのライオンズに対し、ネパールでの努力、そしてこの検討対象となるための基準を満たしたことへの賛辞を贈る。委員会は、要請を承認する前に、コスト、資源、システム、プロセス等に関連する影響の評価を要請し、次回の理事会会議におけるこの議題の審議を要請した。
- プロトコルの改訂案を確認した。今後の会議で決議案の提出を検討する予定。
- 理事会方針書第 19 章のアワード一覧表の記載内容を改訂し、国際平和ポスターの楯を、国家元首、首相、知事、その他現地当局者に対する公式の表彰の品として採用した。

- 委員会の名称を「マーケティング・コミュニケーション委員会」から「マーケティング委員会」に変更する国際会則及び付則の変更を要請した。

会員増強委員会

- ライオネス・ブリッジプログラムに変更を加え、会員増強委員会による別段の許可がない限り、地区が1会計年度に結成できるクラブの数を10までとした。
- 2021年7月～2023年6月の任期を務めるレオクラブ・プログラム諮問パネル構成員とその補欠を任命した。
- 目標に関して、地区ガバナーの目標から地区の目標に変えるために、理事会方針書第24章の文言を更新した。
- 機能横断型委員会会議が理事会会期中に開催される場合には、テクノロジー委員会が含まれるよう、理事会方針書第24章の文言を更新した。

奉仕事業委員会

- ライオンズクラブ国際協会ライオンズ・アイバンクのガイドライン改訂を決議した。
- 協会は、認識向上、啓発、変革を働きかけるライオンズに力を与えられるよう、ライオンズクラブ国際協会のアドボカシー・プログラムを承認した。
- すべての奉仕プログラムとグローバル重点分野の戦略開発に関する最新報告を受けた。
- 糖尿病と闘うための時間を作るようライオンズに呼びかける「世界糖尿病デー2020」キャンペーンの開始を祝した。
- 2020～2021年度第1四半期の奉仕アクティビティ報告件数が前年度同期比で増加したことを認識した。

テクノロジー委員会

- 委員会は、第1四半期の予算見通しを検討し、予算と第1四半期の見通しとの間には、主に減価償却費の差異によるマイナスの差異があることを確認した。委員会は、現在進行中の新型コロナウイルス大流行やその他の予期せぬ出来事が予算に影響を与えていることを理解しつつ、スタッフが積極的にこれを管理していることに感謝した。

- 委員会は、プライバシーに関する取り組みと一般データ保護規則（GDPR）に関する最新報告を受けた。スタッフとデータ保護責任者（DPO）とのやりとりは極めて順調である。委員会は、今後 3～6 カ月間に計画されているセキュリティとプライバシーの取り組みを承認する。
- 委員会は、プロダクトのイニシアチブについて包括的な議論をおこなった。2020 年 7 月には新しい会員ポータルが、2020 年 8 月には新しい「Connect」アプリケーションがベータ版として提供され、バーチャルミーティング機能の利用が可能になった。委員会は、現在第 2 四半期または第 3 四半期に計画されている、ライオン・アカウントのログイン／登録プロセスの再設計について説明を受けた。
- 委員会は、戦略計画の次段階についての最新報告を受けた。委員会は、同計画において特定された三つの主な焦点分野に合意するとともに、「One Lion」という新計画の名称およびブランディングを支持する。この計画に基づく目標と戦略の実施に参画できることを楽しみにしている。委員会は、ここまでの取り組みに当たってくださった、LCI フォワード・プロジェクトチーム委員長のジョイス・ミドルトン元理事とチームの全員に感謝するとともに、次回の理事会会議での報告を楽しみにしている。
- 委員会は、実地での国際大会の実施に代わってバーチャル大会やハイブリッド大会の実施が必要となった場合のサポートのテクノロジーや運営面での影響について議論した。
- 委員会はまた、バーチャル選挙をサポートする場合の影響についても報告を受け、スタッフが提示した業者選定の徹底ぶりに満足した。委員会は、バーチャル選挙が必要な場合には、検討中の業者のいずれを利用しても問題ないと判断した。
- 委員会は、会員増強委員会からの会員のバックデート（さかのぼって会員報告を行う慣習）に関する最新情報を検討した。委員会はまた、ライオンズ学習センター（LLC）と地域研修報告ツールに関するリーダーシップ開発部からの最新情報について話合った。
- 委員会は奉仕事業委員会と合同会議を開き、奉仕報告データの質を向上させるための計画を承認した。この計画に含まれているのは、ライオンズの調達資金・寄付額報告をしやすくするための、MyLion への通貨換算機能設置、調達資金・寄付金・ボタンティア時間のデータ異常に対する上限設定、プロダクト内コミュニケーション改善等。この計画のいくつかの要素はすでに実施されている。
- 委員会は、e コマースとクラブ用品の現在の収益動向について話合った。委員会は、収入に影響を与える要因を理解し、支出を収入に合わせるためのスタッフの計画を承認した。委員会はまた、いくつかの進行中のイニシアチブに関する最新報告を受けた。

第 2 回全国ガバナー会（定時社員総会）議事録

2020 年 11 月 19 日（木）13：30～16：00 東天紅上野店 3 階「鳳凰の間 B」

本日の出席者等の確認

別紙正社員リスト参照（正社員総数 63 名）

本人出席 23 名

WEB 参加 27 名

委任状 12 名

欠席者 1 名

冒頭あいさつ 識名安信 理事長
山田實紘 元国際会長

1. 開会宣言：藤川専務理事の開会の宣言により会議に入る。

2. 開会の言葉 識名理事長

理事長より議事録作成人及び議事録署名人の指名

議事録作成人 MD334 議長 仁科良三

MD333 議長 石橋 貞

議事録署名人 330-B 地区ガバナー 吉本晴夫

333-C 地区ガバナー 岩沼忠伺

識名理事長挨拶

3. 【議案審議】

第 1 号議案 204 地区グアムからからの COVID-19 医療物資の支援要請について

森川常務理事より、資料 1 【経過概要】の説明。 District 204 Sumie H. Kuba 地区ガバナーよりの支援要請を受け、11 月 2 日の理事会において緊急支援実施について承認いただいた。コロナ禍における様々な規制や航空定期便の運行停止等輸送手段の確保が重要で、また、米国の通関では医療物資は FDA の認証取得が必須であり、かつアルコール消毒液は空輸にあたり MSDS（製品安全シート）で空輸可否の確認を取らなければならない。手続未了では輸送及び通関は不可。適合品を揃えるため、理事会において繰越金から拠出することが了承済み。グアムの副知事もライオンズメンバーなので協力が得られ、グアム基地より在駐米軍へ輸送に協力いただけないか要請したが、状況は不透明。外務省北米 2 課の中川真太郎首席事務官に支援してもらい、グアムのハガニヤ総領事館と連携をとりながら、万全な輸送及び通関について準備を進めている。

続けて、森川常務理事から、グアムの人口は 16 万人、現在感染者数 5,800 人、陽性者 1,477 人で、コロナ対応病院は軍を含め 3 か所のみであり、ガバナー皆様のご協力のもと 一人 200 円程度をグアムに対しご支援頂けないか、お願いしたいとの提案あり。

上記の説明と提案を受け、各出席者から質問や意見が出された。グアム支援一人 200 円程度とか具体的に決まっていない現状の確認や社団の繰越金で事業を行うことが社団の目的と合致するのかどうかとの指摘あり。また、社団が奉仕活動を行うことは構わないとの見解やまず地元地域で自助努力をすべきであり、支援規模を 2,000 万円と金額を決めておかないほうがよい

との意見が出た。現在各クラブも奉仕活動ができない上、会員減少にもつながる一律一人 200 円支援は止めるよう要望あり。もし任意で集める案内をした場合は、後処理の問題が発生しかねない。

森川常務理事からは、支出に関してはこれから精査し、出来るだけ圧縮するとの回答あり。そこで支援の上限を 1,000 万円以内とする提案が出され、支援の計画書及び予算書を提出することが付け加えられた。

識名理事長より議場に提案

「上限 1,000 万円以内、支援物資の内容を精査し、グアムに支援する。」

採決の結果、賛成多数により可決

第 2 号議案 全国大会（2021.6.9 開催予定）について

提案者 識名理事長

開催の趣旨説明：新型コロナウイルス感染拡大により、シンガポール世界大会は中止、また済州島での、OSEAL フォーラムも次年度へ延期された。各地区ライオンズの取り組みにおいても、新しいスタイルを模索しながら手探りの状況でモチベーションの維持が難しいと感じられている方も多いと思われる。現状を鑑み、会員のモチベーションの向上や様々な奉仕を提供する大切さを再認識する機会として全国大会の開催を提案する。大会の WEB 配信や各種セミナーへの WEB 参加も含め、現地でのコロナウィルスの対策を徹底した開催準備は必須である。

- ・開催場所 330 複合地区/メイン会場（横浜市大榎橋大ホール予定）
- ・開催期日 2021 年 6 月 9 日（水）
- ・開催予定規模 3,000 名
- ・記念チャリティーゴルフ 2021 年 6 月 7 日（月）

出席者からは、開催趣旨は理解できるが、今回やらないほうが良いとの意見や予算や会計等の具体的な質問あり。登録料を集め、実行委員会を作って計画を進める旨の補足説明があったが、赤字が出た場合の対応や具体的な事業計画書、収支予算案のないままでは時期尚早との指摘が多かった。しかし、全国の会員が一同に集まることは大事との意見もあり、すぐに開催の可否を決めることはしないでほしいとの提案あり。

330-A 地区進藤義夫ガバナー（WEB）からの緊急動議の提出。

「やるか、やらないか今日の採決をとるかどうかを皆さんに諮って下さい。」

334-E 地区中村通ガバナー（WEB）のセコンドにより、緊急動議の取り上げの採決を取る。

採決の結果、反対多数で否決された。

そこで、識名理事長から、第 2 号議案の提案内容の一部を変更するとの発言あり。

「全国大会を開催するかどうか（日程は決めないで）賛成か反対を伺います。」

採決の結果、賛成多数で、実施することで可決した。

5. 報告事項

1. 日本ライオンズ大学校について 国際理事会アポインティ 城阪勝喜
メンバーの資質の向上及びクラブ活性化への支援等の目的の説明と資料提出。
2. 日本ライオンズ・ビジョン 2025 について 国際理事会アポインティ 城阪勝喜
すでに2回議論してきており、3回目を12月17日に、特に本質的議論と日本ライオンズの収支の問題を議論するとの報告あり。
3. 一般財団法人日本 LCIF について LCIF 国際理事 鈴木誓男
2020年5月12日設立登記された財団の事業内容の説明あり。
4. 国際理事会報告 国際理事 川島正行
モントリオール国際大会は開催の方向で、早期登録は2021年2月28日まで延長され、登録費及びホテルについては、中止の場合返金される。国際会費の値上げについては2022年7月から3年間に分けて総額7ドル、最初3ドル、次2ドル、2ドルの値上げ案が理事会で承認された。12月末まで入会金、チャーター費の免除やアクティビティ報告、第一副地区ガバナー/地区ガバナーエレクト研修会（2月）中止の報告あり。
5. GAT 報告 GAT 日本全域リーダー 中村泰久
FDI は個別開催が認められ、2021年5月頃20名程度で開催の予定。12月16日のGAT会議（名古屋）は行うとの説明あり。
6. キャンペーン 100 について キャンペーン 100 全日本エリアリーダー/事務総長 菅原雅雄
キャンペーン 100 への協力依頼あり。
7. 各委員会報告
各議事録に記載されておりますので、これを持って報告とさせていただきます。
8. 閉会の言葉 識名理事長

以上

議事録署名人

理事長 識名 安信 [押印省略]

社員 吉本 晴夫 [押印省略]

社員 岩沼 忠伺 [押印省略]



2020~2021 年度 ライオンズクラブ国際協会
第3回複合地区 GLT コーディネーター会議

次 第

日時：2020 年 10 月 29 日（火）11:00～12:00

場所：conect（LCI ウェブサイト、会員ポータル）

進行：GLT8MD コーディネーター世話人 L. 濱野雅司

1. 開会

2. 挨拶

GAT 日本全域リーダー L. 中村泰久

GAT エリアリーダー L. 城阪勝喜

3. 議事録作成人の指名

4. 議事

（1）各複合地区の現況、予定について

研修会の実施状況および計画

（2）各種研究会の日程について

① 上級ライオンズリーダーシップ研究会（ALLI）名古屋

日程：2020 年 10 月 30 日（金）～11 月 1 日（月）

場所：ウインクあいち及びキャッスルプラザ

参加人数：32 名参加（各地区第二副地区ガバナー対象）

登録料：60,000 円

ローカルコーディネーター：加藤 MD334GLT

講師：濱野（MD330）、吉村（MD335）、江草（MD335）、乗田（MD337）

② 講師育成研究会（FDI）ソウル

中止 → 日本での独自開催を検討中（3 月頃）

③ ライオンズ認定講師プログラム（LCIP）台中

2021 年 2 月 26 日（金）～3 月 1 日（月） 申し込み締め切り：2020 年 11 月 28 日（土）

クラス：日本語、英語、中国語、韓国語それぞれ 1 クラス

募集人数：1 クラス 10 名 各複合地区：1 名～2 名 参加費用：往復の交通費

決定ではないが、実施は困難の可能性あり

④ 第一副地区ガバナー／ガバナーエレクトセミナー シカゴ、セントチャールズ、Q センター

中止 → 4 月～6 月複数回リモートでセミナー実施

および 日本での独自開催（2 月頃、2 泊 3 日）

（3）第2回GAT会議

2020 年 12 月 16 日（木）12:30～16:30

ウインクあいち 登録料：5000 円

(4) 次世代リーダーシップセミナーについて

- 地区レベル：次代に期待するライオンの育成：内容は各地区に一任
- 複合地区レベル：各複合地区に一任、1 日研修、1 泊研修、ELLI 等
- 全日本レベル：各地区から 2 名（できれば男女 1 名ずつ）＝70 名
日程：2021 年 4 月 7 日～9 日、2 泊 3 日 6 食
会場：ウインクあいち
参加費：約 5 万円以内、別途（一社）日本ライオンズから補助あり

(5) 地域の研修の報告について

GLT 地区コーディネーター、GLT 複合地区コーディネーターの役割
研修会を企画したら、必ず登録し、実施したら報告をお願いします。

リモートで開催でも報告をお願いします。

報告の際、講師と出席メンバーの会員番号が必要

大人数の講演会ではなく、少人数の研修が報告対象

● 「地域の研修及びその報告」オンライン研修

日時：2020 年 11 月 4 日（水）午前 10 時～12 時半

対象：複合地区・地区 GLT コーディネーター及び業務担当者

主催：GAT 日本全域リーダー 中村泰久元国際理事

GAT エリアリーダー 城阪勝喜国際理事会アポイント

講師：複合地区 GLT 世話人 MD330 濱野雅司 GLT コーディネーター

場所：GoToWebinar

登録：<https://attendee.gotowebinar.com/register/8280833696249604112>

資料 1：「地域の研修報告ガイド」

資料 2：「地域の研修・よくある質問」

資料 3：「指導力育成出席表」

(6) その他

4. 次回開催日の確認

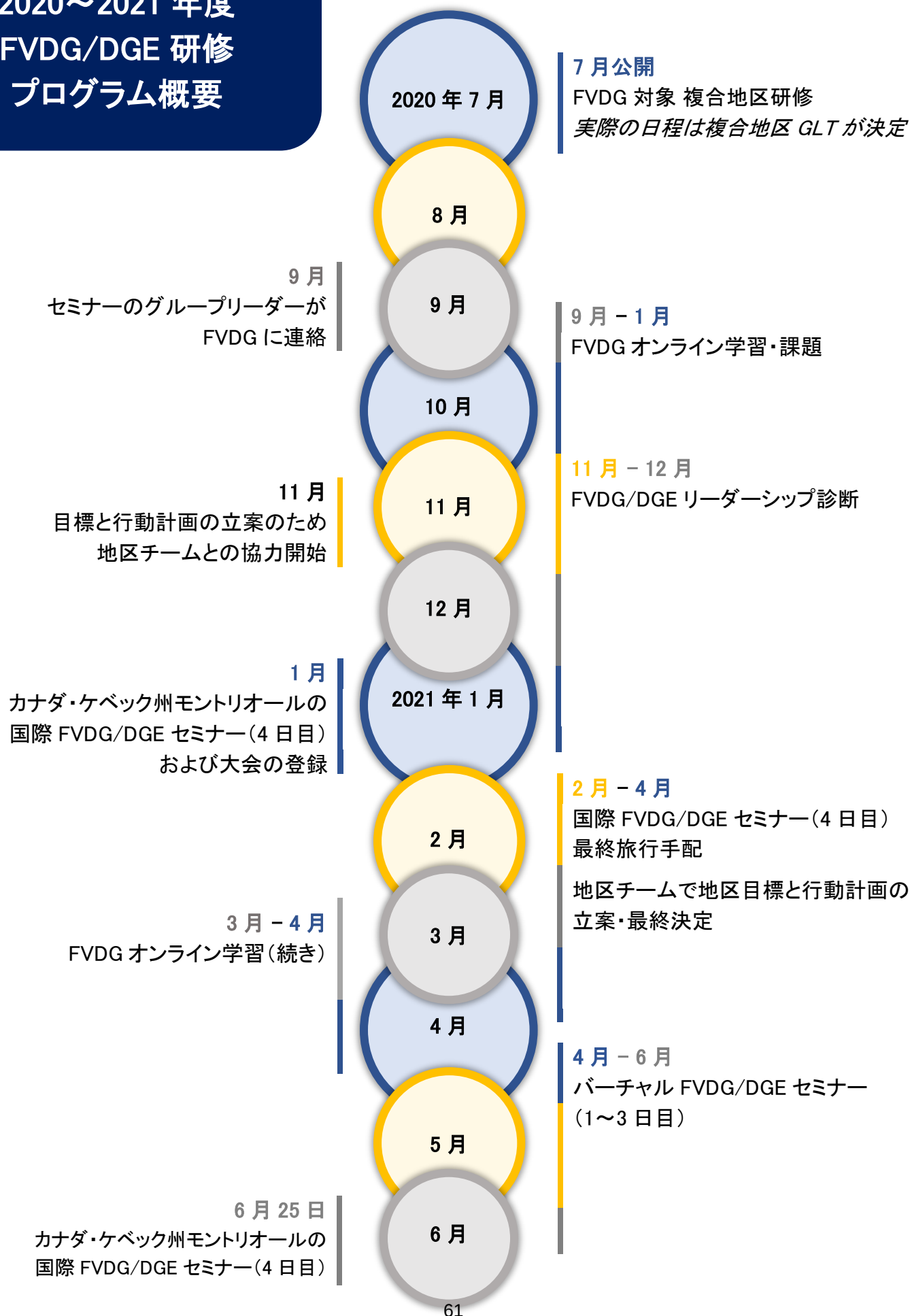
日時 2021 年 月 日（ ）： ～：

場所

5. 閉会



2020～2021 年度 FVDG/DGE 研修 プログラム概要





2020～2021 年度 FVDG/DGE 研修 プログラム概要

予告なく変更される場合があります - 2020 年 10 月版



第一副地区ガバナー対象 複合地区研修

- 2020 年 7 月～2021 年 6 月のいずれかの時点で行われる、地域別の対面研修です。
- 日程、時間、会場は、複合地区／単一地区 GLT コーディネーターが決定・連絡します。
- 取り上げられるトピックの一例：
 - 地区ガバナーオリエンテーション
 - LCIF
 - スピーチ
 - 効果的な聴き方
 - 「奉仕の道のり」情報資料の活用推進
 - 地域別のトピック



⑧-⑩ セミナーのグループリーダーが担当研修グループの第一副地区ガバナーに連絡します。



オンライン学習課題

- FVDG が各自で公式ウェブサイト(lionsclubs.org)の資料や、「地区ガバナー」ウェブページ、地区 E ブックを確認します。
- 9 月以降、FVDG がライオンズ学習センターの FVDG/DGE 学習ルートに課された研修コースを修了します。すべての課題コースの完了期日は 1 月末です(コース一つの所要時間は 20～40 分程度)。
 - 効果的なチーム
 - チームを編成
 - 地区ガバナーにとっての コミュニケーションのスキル
 - スピーチ
 - 互いを尊重し協力し合える環境を目指して
 - 効果的な聴き方
 - 目標設定
 - 方針の実践: 理事会方針書と各種規約文書およびその参照先
 - 方針に関するよくある質問



2020～2021 年度 FVDG/DGE 研修 プログラム概要

予告なく変更される場合があります - 2020 年 10 月版

2020 年 9 月

2021 年 1 月



リーダーシップ診断

- 11 月に「頭、心、ガッツ」リーダーシップ診断の個人用リンクが FVDG/DGE に Eメールで届きます。
- 個別診断の結果は、バーチャル FVDG/DGE セミナー(1～3 日目)で使用できるよう 2021 年 4 月に配布されます。



FVDG/DGE は、地区チームと協力して現年度の地区目標と行動計画を分析し、来年度の目標と行動計画を策定しはじめます。

「2021～2022 年度 地区目標」ウェブページに掲載される、地区戦略計画ワークブックとサンプル行動計画ブックレットが役に立ちます。



カナダ・ケベック州モントリオールの国際 FVDG/DGE セミナー(4 日目)および国際大会の登録が 1 月に開始します。

2 月

4 月



カナダ・ケベック州モントリオールにおける国際 FVDG/DGE セミナー(4 日目)および国際大会の、FVDG/DGE の登録と旅行手配が完了します。



3 月は、オンライン学習課題が引き続き実施されます。

- FVDG/DGE が各自で LCI/LCIF のウェブサイトから新しい資料を確認します。
- FVDG/DGE がライオンズ学習センターの FVDG/DGE 学習ルートに課された研修コースを修了します。すべての課題コースの完了期日は 4 月末です(モジュール一つの所要時間は 20～40 分程度)。
 - 経費請求研修
 - 引き継ぎの準備
 - 対立の解決
 - 地区目標の達成に向けた行動計画

FVDG/DGE は、個人的な目標に基づき、自分に適したオンラインコースを選択することもできます。



FVDG/DGE が地区目標と行動計画の決定に向け、地区チームと協力することで、引き続きプランを作成します。



2020～2021 年度 FVDG/DGE 研修 プログラム概要

予告なく変更される場合があります - 2020 年 10 月版

4 月

6 月



バーチャル FVDG/DGE セミナー(1～3 日目)

- バーチャルセミナーは、2021 年 4 月中旬に始まり、完了時期は遅ければ 2021 年 6 月初旬になります。FVDG/DGE には、週に数時間ずつかけて学習していただくことになります。バーチャルでのグループセッションの具体的な日程は、グループリーダーが決定します。
- バーチャルセミナーは、以下の研修要素とトピックで構成されます(変更の可能性あり):
 - グループリーダーを講師とし、以下のようなトピックを取り上げる、参加型のライブでのバーチャル・グループセッション
バーチャル研修プラットフォームのオリエンテーション、リーダーシップ技能育成、チームの管理、変革を指揮するリーダー、会員維持の支援、LCIF/キャンペーン 100
 - ライブでのバーチャル・グループセッションに対応する事前・事後課題を行う自主学習
 - ダグラス X. アレキサンダー国際第一副会長、アンソニー・パラディソ FVDG/DGE セミナー委員長、ゲストスピーカー、およびスタッフからの特別メッセージ

6 月



国際 FVDG/DGE セミナー(4 日目)

- 6 月 24 日:DGE がカナダ・ケベック州モントリオールに到着。ホテルにチェックインしたら、DGE とその配偶者/同伴者は指定会場にて、大会登録者用の資料、次期会長からのギフト、地区ガバナー名札とその他資料を受け取ることができます。
- 6 月 25 日:DGE とその配偶者/同伴者が国際 FVDG/DGE セミナー第 4 日目プログラムに出席。
 - DGE とその配偶者/同伴者が、ライオンやゲストスピーカーの感動的メッセージや、DGE 配偶者/同伴者向けの特別プレゼンテーション、そして LCI・LCIF からの最新ニュースなど情報満載の終日のゼネラルセッションのため、大会場に集まります。
 - 一日の最後を飾るのは、エレガントな祝賀晩餐会です。

2020-2021 年度
G L T 複合地区コーディネーター 名簿

エリアリーダー

	氏名 (クラブ)	携帯番号	メールアドレス
	住所		電話/FAX
	城阪 勝喜 (大阪港)	090-1071-1355	k-shirosaka@shoei-group.com
	〒552-0011 大阪市港区南市岡 2-10-17		06-6582-0101/06-6582-0104

複合地区G L Tコーディネーター

複合	氏名 (クラブ)	携帯番号	メールアドレス
	住所		電話/FAX
330	濱野 雅司 (岩槻)	090-3218-1822	hamano@atmmusic.com
	〒339-0057 さいたま市岩槻区本町 4-1-1		048-757-0153/048-677-7023
331	若林 輝彦 (美幌)	090-8636-6016	terry.w.7.30.1947@docomo.ne.jp
	〒092-0051 網走郡美幌町字東 1 条北 3 丁目		0152-75-2100/0152-75-2101
332	竹下直義 (仙台萩)	090-4476-4756	naoyoshi.takeshita@gmail.com
	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 5 丁目 1-8		022-257-1879/022-257-1879
333	小高 左起子 (房総勝浦)	090-9388-1100	sakiko@mikazuki.co.jp
	〒299-5225 千葉県勝浦市墨名 820		0470-73-1117/0470-70-1260
334	加藤 史典 (名古屋太閤)	090-3157-2262	cabinet@lc334a.gr.jp
	〒453-0855 名古屋市市中村区烏森町 6-55		052-471-7011/052-471-7013
335	吉村 弘吉 (和歌山)	090-3286-5700	h-yoshimura@sunrex.co.jp
	〒640-8225 和歌山県和歌山市久保丁 4-65		073-424-7800/073-424-8200
336	矢野 敏明 (松江葵)	090-3372-7377	t-yano@t-yano.com
	〒690-0012 松江市古志原 1-13-6		0852-22-4001/0852-22-0708
337	乗田 泰 (伊万里)	090-4519-9307	norita@yacht.ocn.ne.jp
	〒848-0027 佐賀県伊万里市立花町 1604-26		0955-23-3131/0955-23-0167

336複合地区 GMT (2020年12月末現在) 報告書

GMTコーディネーター 真鍋 隆

	A 地区	B 地区	C 地区	D 地区	MD336
2016年6月末日会員数	6,105	3,392	3,442	3,391	16,330
2017年6月末日会員数	6,171	3,143	3,376	3,200	15,890
2018年6月末日会員数	6,013	3,069	3,340	3,042	15,464
2019年6月末日会員数	5,793	2,921	3,212	2,918	14,844
2020年6月末日会員数	5,518	2,775	3,069	2,820	14,182
前年度期首比	-275	-146	-143	-98	-662

2020年7月1日～2021年6月30日までの 会員増強計画

2020～2021年度 ガバナー氏名	A 地区 酒井 公一	B 地区 金礪 毅	C 地区 池原 堅	D 地区 澤 辰水	MD336合計
	目標	目標	目標	目標	目標
	実績	実績	実績	実績	実績
増強計画(7～9)四半期	50 人 (95 人)	100 人 (57 人)	91 人 (107 人)	40 人 (77 人)	281 人 (336 人)
退会見込み者数	40 人 (109 人)	29 人 (51 人)	77 人 (59 人)	50 人 (51 人)	196 人 (270 人)
増強計画(10～12)四半期	50 人 (92 人)	100 人 (29 人)	91 人 (49 人)	50 人 (47 人)	291 人 (217 人)
退会見込み者数	40 人 (70 人)	29 人 (60 人)	77 人 (40 人)	45 人 (39 人)	191 人 (209 人)
増強計画(1～3)四半期	50 人 (人)	100 人 (人)	91 人 (人)	50 人 (人)	291 人 (0 人)
退会見込み者数	40 人 (人)	29 人 (人)	77 人 (人)	40 人 (人)	186 人 (0 人)
増強計画(4～6)四半期	40 人 (人)	100 人 (人)	93 人 (人)	40 人 (人)	273 人 (0 人)
退会見込み者数	60 人 (人)	29 人 (人)	79 人 (人)	44 人 (人)	212 人 (0 人)
会員増強計画 計	190 人 (187 人)	400 人 (86 人)	366 人 (156 人)	180 人 (124 人)	1136 人 (553 人)
退会見込み者数 計	180 人 (179 人)	116 人 (111 人)	310 人 (99 人)	179 人 (90 人)	785 人 (479 人)
エクステンション予定	クラブ 人	0 クラブ 0 人	3 クラブ 45 人	0 クラブ 0 人	3 クラブ 45 人
会員純増目標 合計	10 人	284 人	101 人	1 人	396 人

会員増強計画に 対する方法	ASKI運動の徹底 新会員キットの配布 会員増強セミナーを実施し、正 会員・クラブ支部増強を促し、 退会防止のお願いをする	今年度の会員増強は190人、 退会者数180人と考えていま す。コロナの影響もあり苦戦を しておりますが、GMT.FWT委 員長及びコーディネーターと 共に年度未迄、総力で頑張 り、なんとしても6月末にはアラ ス10名を達成します。	地区会員増強について今年 度366名、退会者見込310名と して、内訳は新クラブ(スベジャ ルテイククラブ3、支部クラブ3、各ク ラブ期首代議員の新会員、女 性会員50名)を四半期ごとに 目標を設定GATコーディネ ーター、RC、ZC中心で諮問委員 会に参加し周知徹底を図って いる。追伸:7月～9月/未会員 死亡者6名	今年度はコロナの影響で退会 者が増えるかもしれないが、各 クラブのご意見を聞き、1人でも 多く会員増強できるようにアク ティビティを通じて一般の方に もライオンズクラブをもっと知っ ていただけるように活動してい ければと考えております。	各ガバナーの目標を達成する為 に支部作りや女性会員増強に チャレンジして下さい。又、退会防 止には「会員種別」を活用し、ガ バナー・地区役員・地区委員・ク ラブ会長・クラブ会員委員長が責 任をもって、クラブの為に会員増 強・維持に真剣に取り組んで下さ い。
------------------	---	---	--	---	--



2021 年 1 月 12 日

ガバナー協議会議長 各位
地区ガバナー 各位
第1、第2副地区ガバナー各位
地区 GST コーディネーター各位
リジョン・チェアパーソン 各位
ゾーン・チェアパーソン 各位
クラブ会長 各位
クラブ副会長 各位
クラブ幹事 各位
クラブ会計 各位
クラブ奉仕委員長 各位

ライオンズクラブ国際協会

GAT 日本全域リーダー 元国際理事	中村 泰久
MD334GST コーディネーター(世話人)	浜島 清美
MD330GST コーディネーター	井田 渉
MD331GST コーディネーター	松浦 淳一
MD332GST コーディネーター	岸 秀年
MD333GST コーディネーター	大高 宣晴
MD335GST コーディネーター	江草 長史
MD336GST コーディネーター	藤本 幸嗣
MD337GST コーディネーター	大西 宏治

「8複合地区 GST コーディネーター共同メッセージ」について

前略 新春の候、メンバーの皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、クラブ会長をはじめ、クラブ役員の皆様におかれましては、コロナウイルス禍の中でのクラブ運営にたいへん苦慮されていることと存じます。

GST の大命題は「奉仕活動の波及効果を高め、ライオンズクラブがアイデンティティを確立する」ための施策を展開することです。メンバーが誇りをもって奉仕活動に励むことは、地域社会に灯りをともすことだけでなく、新たな仲間を得ることにもつながります。この好循環を生み出すための支援が GST の役割です。未だ先が見えないこの難局こそ、皆様の英知と情熱を以って、今後の飛躍のための準備として取り組んで頂きたい、共同メッセージを発信させて頂きます。現下の困難な状況は、私たちにこれまでの活動を見つめ直すことを迫っています。例年通りの活動が困難な今こそ、過去を振り返り、過去に学びながら、これからの活動を模索する良い機会ではないでしょうか。これらの提案をもとに、例会や理事会そして、会合が困難な場合は web 会議等でメンバー同士が意見交換をすることで、アフターコロナ社会に向けた奉仕活動およびクラブ運営を創造する一助となれば幸甚です。

草々



GSTからのご提案

<提案1> 現行のアクティビティを振り返ってみましょう

- (1) メンバーが得意なアクティビティはなんですか？
- (2) メンバーが苦手なアクティビティはなんですか？
- (3) 新しいアクティビティとして取り組むべき地域ニーズはありますか？
- (4) 現行のアクティビティで、見直すべきものはありますか？

これらの問いを中心にクラブメンバーに意識調査をしてはいかがでしょうか。
そこから継続すべき事業と、メンバーの強みを活かせば新たにに取り組むことができる事業とが見えてくるはずです。

【参考資料】 クラブ活性化計画

<https://www.lionsclubs.org/ja/resources-for-members/resource-center/club-quality-initiative>

<提案2> 地域社会の奉仕ニーズを調査しましょう

新たにに取り組むことができる事業が見えてきたところで、**地域の奉仕ニーズ**を調査してはいかがでしょうか。新しい奉仕分野の行政担当者、地域のボランティア団体、専門家より情報を収集することで、より質の高い奉仕活動を計画することができます。
また、アクティビティの計画に協力してくれる人々の中には、新たなメンバー候補者となる人物がいるかもしれません。

【参考資料】 ライオンズクラブ地域社会奉仕ニーズ調査

<https://temp.lionsclubs.org/JA/pdfs/mk9.pdf>

新クラブ地域社会奉仕ニーズ調査ガイド

<https://www.lionsclubs.org/v2/resource/download/81796171>

<提案3> MyLion で奉仕活動の計画および実施報告をしましょう

すでに多くのクラブで MyLion による奉仕活動の報告をしていただけていますが、今期は全クラブが MyLion による活動報告をしていただけるようお願いいたします。報告することにより、実施した事業の記録が残り、事業の評価や、PDCA を効果的に回し、改善点をみつけ、ブラッシュアップできます。

○ なぜ、MyLion なの？

MyLion は、アクティビティ報告だけでなく、メンバー同士のコミュニケーションツールとして開発されています。



アクティビティ報告が増えることで、他クラブのアクティビティ好事例について、容易に知ることができます。



利用が増えることで、メンバー同士の情報交換がしやすくなります



積極的に情報収集し、能動的に活動するメンバーが増える



クラブの活動が充実し、会員増強の機会も広がります

これ以外にも、国際協会が新たなプログラムを開発するための資料として活用される等、直接的・間接的なメリットがクラブにもたらされることが期待されます。

○ なぜ、全員アカウントを取らなければならないの？

MyLion を活用するためには、メンバー個々にアカウント(個人 ID およびパスワード)を取得する必要があります。

既述の通り、アカウントを取得するとメンバー同士のコミュニケーション機会が広がり、新たな情報を得る機会が増えます。積極的に使用するかどうかは、個人の判断となるかもしれませんが、クラブや地区でアカウント取得を支援しないことは、メンバーが情報を得る権利を奪うことになりかねません。

アカウント取得がうまくいかない等の事例も多数報告されておりますが、継続的にサポートさせていただきますので、ぜひ、アカウント取得にトライしてください。

○ 全員アカウントをとるとどのようなことが期待できるの？

理事会・例会を予定アクティビティとして掲載することで、メンバーは MyLion から予定を把握できます。例会案内を MyLion に移行することで、事務効率が向上し、経費節減にもつながります。

また、出張や旅行のため、自クラブ例会に出席できない場合などに、行先の例会情報などを容易に調べることができます。これは、メイクアップをよりしやすくすることとなり、受入クラブにとっては例会の活性化につながります。例会情報に「ビジター可」などと入れておくと、さらに訪問しやすくなるかもしれません。

これらの提案をもとに、例会や理事会そして、会合が困難な場合は web 会議等でメンバー同士が意見交換をすることで、アフターコロナ社会に向けた奉仕活動およびクラブ運営を創造する一助となれば幸甚です。

この取組みについてのご質問や、GST に対するご要望などがあれば、GST 地区コーディネーターや複合地区コーディネーターまでお問い合わせください。皆様のクラブがこの難局を乗り越え、さらに発展されるよう、可能な限りお手伝いをさせていただきます。

議 事 録

会議名	2020-2021 年度 ライオンズ国際協会 第 3 回全日本 F W T 会議			
開催日時	2020 年 12 月 9 日 (水) 14 : 00～16 : 05		開催方法	Zoom 会議
出席者	GAT 日本全域リーダー/元国際理事 L 中村泰久 GAT エリアリーダー (F W T 担当) L 長澤千鶴子 オブザーバー : 333 複合地区 GMT コーディネーター L 高橋 克文【GMT 世話人】			
	複合地区 FWT コーディネーター		複合地区 FWT 副コーディネーター	
	330	L 阿部 かな子	330	L 鳥居 真弓
	331	L 奥山 久美子	331	L 設楽 幸子
	332	L 吉方 裕子	332	L 渡辺 エリ
	333	L 伊藤 和子【東日本世話人】	333	L 若柳 綾子
	334	L 村木 峰子	334	
	335	L 笹部 美千代【西日本世話人】	335	L 秋元 久美子
	336	L 有本 みどり	336	L 鶴飼 恵美
337	L 末松 久子	337		
欠席者	顧問 (特別アドバイザー) L 高橋 かず子			
			334	L 弓矢 直美
		337	L 斎藤 美代子	
作成者	331MDFWT コーディネーター L 奥山久美子		331MDFWT 副コーディネーター L 設楽 幸子	
司会進行	L 伊藤 和子【東日本世話人】			
主な 会議議題	複合地区コーディネーターによる現状報告 (1) 今年度におけるクラブ結成数及び今後結成見通しについて (2) 草の根セミナーの開催状況について (3) 奉仕の取組状況について (4) GMT への質問、要望等について			
会議概要	・PID 中村 L の挨拶から始まり、長澤エリアリーダー、L 高橋克文 GMT 世話人と挨拶をいただき、 会議を開始。 ①主な会議議題は、複合地区コーディネーターによる現状報告。 各MD コーディネーターより報告。 ②GMT への質問、要望等について質疑応答。 ③副コーディネーターからの補足報告。 ④総括 : (GAT エリアリーダー L 長澤千鶴子・L 高橋克文 GMT 世話人) ⑤閉会 : L 笹部美千代西日本世話人 ※会議内容の詳細については p 2～6 の通り。			

議事録署名人: 333 複合地区 FWT コーディネーター / FWT 世話人 (東日本)

伊藤 和子

会議内容		1. 挨拶 GAT 日本全域リーダー/元国際理事 L 中村泰久 GAT エリアリーダー（FWT 担当）L 長澤千鶴子 オブザーバー：333 複合地区 GMT コーディネーター L 高橋 克文【GMT 世話人】
	PID L 中村より	- FWT の活動に期待している。女性の力でライオンズを発展してほしい。 - クラブ支部も増えているが、11 月末現在 640 名純増で伸び悩み女性メンバーを増強してほしい。 - FWT が多種多様なアクティビティを行うことでライオンズクラブの知名度へと繋がっている。 12 月 16 日（水）の GAT 全日本会議は、コロナの影響もあり Web 会議へ変更となった。 - 今後 GAT が推進していくものとして、来年度より GMA（グローバル・メンバーシップアプローチ/会員純増とクラブ結成を行う特化したプログラム）がスタートする。詳細は 12/16GAT 会議にて説明。 - LCI フォワードから LCI フォワード 2.0 ワンライオンへ - MD コーディネーター報告については、12 月中に発信し 2 月 15 日に中村 L より国際協会へ報告予定。正月明けに報告してほしい。
	L 長澤 GAT エリアリーダーより	- クラブ支部：全体で 60 クラブ支部を目標としたい。 - コロナ禍ではあるが、各クラブが見直すチャンス。動ける範囲で活動を行ってほしい。高知でのセミナーで支部作りを約束した。 - FWT の活動は、奉仕と会員増強の両輪で！
	L 高橋 GMT 世話人より	- 準地区単位でライオンズクラブの空白地域がないか調べた。 - いくつかの地域があり→ - 前はあったが今はない - 前からない - 離島でどんな活動を行っているか、クラブがあるのかないのか - クラブ支部活動について→実際につくられた支部の状況を四半期ごとに調査。空白の地図を更新したい。 - クラブ支部からライオンズクラブへエクステンションしていくクラブはあるのか。 - 全国のクラブの多くが対面例会で行っているが、コロナ禍の中、アクティビティも行っていない、例会も開かないとなると次は解散へとならないように防ぎたいし、退会も防いでほしい。そのためには、ライオンズクラブは楽しいと感じてもらうことが必要。 - クラブ支部第 1 四半期調査結果報告は、各 MD の FWT コーディネーターへ届いている。
		2. 各 MD コーディネーターから複合地区コーディネーターによる現状報告 (1) 今年度におけるクラブ結成数及び今後結成見通しについて (2) 草の根セミナーの開催状況について (3) 奉仕の取組状況について
330	L 阿部 かな子	(1) A 地区：2 クラブ支部結成。12 月までに 5 クラブ支部結成予定 B・C 地区：クラブ支部気配なし。 (2) A 地区：オンラインとリアルの半々で行っている。 (3) ヘアードネーションについては、学校などを訪問しお願いをしている。古本募金も件数がかなり上がっている。

	副	L 鳥居真弓	▶B地区はFWT委員会がなく、会議ができていないしガバナーとの協力もできていない。
	331	L 奥山 久美子	(1) B地区：1クラブ支部結成（稚内）5名 (2) これまでに2回開催 ▶第1回：ZC及びFWT役員を対象とし、第1回キャビネット会議前に開催。主な内容は古本募金についての理解促進。 ▶第2回：ZC・FWT役員、A・B・C地区の女性クラブ会長（17名）を対象とし開催。コロナ禍の中ではあるが、会員6名増強やZOOM例会を積極的に行い、アクティビティを支援している野球チームの親からリングプルや古切手回収の協力を得たり、ZOOMで料理動画を撮影し児童養護獅子越の子ども達へ送ったり、各女性クラブ会長ならではの様々な工夫を行いながら活動している様子を共有できた。次回は2021年6月に開催予定。 (3) 古本募金・ヘアードネーションのパンフレット作成し各クラブ迄送り情報共有を徹底。更にGAT会議・331FWT会議・女性会長交流会にもPPTにて説明し取組みを要請した。
	332	L 吉方 裕子	(1) 現在、A～F地区までクラブ支部結成はなし。苦戦している 現在、1クラブ、クラブ支部結成へ向けて準備を進めている。 (2) 11月にWeb会議を実施。 その他、笑いヨガ、ランチミーティング、ヘアードネーションの様子の配信などを行っている。あと1歩結果に繋がってこない ▶セミナーは2月か3月にB地区福島で開催予定。
	副	L 渡辺 エリ	▶C地区は組織づくりが課題。
	333	L 伊藤 和子	(1) C地区：1クラブ支部結成、E地区4クラブ支部（計32名）結成。2月末までに計10クラブ支部結成を目指す。 (2) 一泊研修を実施 ▶A地区：10月草の根セミナーを開催。91名参加（男女比率は半々） 対象は、クラブ3役他、役職についていない会員、入会したばかりの会員→楽しさと感動、やる気のある人が参加、FWTだけが活動している感が見える。 ▶E地区：10月31日内閣府の古本募金日手のセミナー開催。 ▶C地区：年明けにGATセミナー開催予定。 ▶B地区：草の根セミナー開催予定 (3) 古本募金の依頼について、新潟ライオンズクラブ「双葉賞」を表彰する小中学校の児童生徒を対象に、文化、運動、ボランティアの活動において全市の児童・生徒の模範となるような活動をした人や団体の推薦をお願いしている各学校へ図書館の書籍入替えを行った際には古本募金へ協力してほしい旨のお願いを行う前向きな反応あり。コロナ禍の中ピンチをチャンスに変えたい
	副	L 若柳 綾子	▶外貨は紙幣のみ集めている。 ▶ヘアードネーションは、以前年間200～300名集まった。 今期は各地区で集めて個人で送るところもある。 古本募金資料をA5サイズにして各お店や学校に進めるのは各地区に任せてある。
	334	L 村木 峰子	(1) 10月末現在、2クラブ支部結成。（男性のみ7名1クラブ支部、男性8名+女性1名計9名1クラブ支部）JCを卒業した若手

			が入会している。あと、3クラブ支部結成予定。 (2) 4月にGMT・GST・FWT 合同セミナー予定。セミナーが出来ない地区もある。 (3) 古本募金は取組みやすい活動。ヘアードネーションも引き続き活動を行っている。
335	L 笹部 美千代		(1) 現在、クラブ支部結成はないが、ライオネスクラブ8名からクラブ支部へ1クラブ支部結成予定。 女性の比率は22.35% ▶女性リーダーセミナーは進んでいない。 ▶GMTと共同でASK Iを行った。ZCの協力があつた。 ▶5クラブ支部結成予定。地区ガバナーの影響大。 ▶クラブ支部ができてどう親クラブが変わったかをまとめた資料を作成予定。 (2) 複合で3回・GAT会議。 (3) 古本募金についてRへ説明し、取組んでもらう。1月に報告。 ▶地区のLCIF交付金を活用し、ヘアードネーションポスターを2000枚作成し配布。子ども食堂などへも活用。 ▶D地区では、FWTリーフレットを作成し、広く市民へPR。 FWTの活動は、地区ガバナーの一言で決まる。
副	L 秋元 久美子		▶会員セミナーとしてGMTと何らかのかたちでセミナー開催。 12月8日ガバ協で笹部世話人が各支部の活動のPPTを作成してくれた。支部に関しては盛り上がりあり。 ▶D地区：11月29日レモネードスタンドを開催予定だったが中止。 12月18日準地区会議は、ZOOMで検討中。
336	L 有本 みどり		(1) A地区：1クラブ支部結成+1クラブ支部結成予定。 ▶B地区：1クラブ支部結成。2つ目も出来る予定。 ▶C地区：3クラブ支部結成。 ▶D地区：2クラブ支部結成予定。16クラブから質問が来ている。 (2) A地区：高知にて11月15日に会員増強、クラブ支部セミナーを開催。 ▶B地区：ZOOMでセミナーを開催。 ▶C地区：11月5日にてGMTと共同で開催。 ▶D地区：山陰でコロナの影響大である。 (3) 古本募金については、B・C地区は順次実施している。 子育て都市総社市で市をあげて古本募金に協力している。 また、放送局でも古本募金の周知を行ってくれたり集めてくれている。幼稚園は6園が行っており順次回収を行っている。 ▶ヘアードネーションについては、中高の女子一貫校へ協力をお願いを行っている。 ▶外貨については、C地区のみ実施。 A・B・C地区は実施していない。両替が難しい。
副	L 鵜飼 恵美		▶C地区での11月5日セミナー開催地は福山市。参加人数116名 「未来ビジョンセミナー」を行った。333-C地区吉原LがPPTを使用し100分講演。女性がいるから出来る事、女性でなければできない事。女性を増やそう。5つのグローバル重点分野で女性が関わったことにより具体的に変わった。真鍋LがGMTとして会員増強にはメンターの役目が必要と話した。自分も良きメンターになりたいと

		思った。ガバナーの在りようが大きな影響を与える。
337	L 末松 久子	(1) 北九州：3 クラブ支部結成。そのうち、1 クラブ支部は 18（女性 15 名男性 3 名）の大所帯。久留米で 1 支部全体で 3 支部 6 支部出来る予定。 ・D 地区：ライオンズクラブ 1 クラブとレオクラブが 2 クラブ結成。22 名女性は 6 名。 (2) 1 月からセミナーを開催予定。 ・熊本で 2021 年 1 月 19 日に女性セミナーを開催。 参加人数は 120 名～140 名を予定している。 ・A 地区は、2 月末に 100 名位で開催予定。 (3) ヘアードネーションについては、各小・中・高の学校へお願いした。絵本作成も計画している。
(4) GMT への質問、要望等について質疑応答		
332	L 吉方 裕子	・①役員必携届くのが遅い ・②FWT の組織図（コーディネーター・リジョン委員・クラブ委員）周知はどのようになっているのか。
	L 高橋 GMT 世話人より	・①役員必携について 国際協会の理事会で協議された内容を会則員会で確認した後（文言や整合性のチェック等）に発行しており、秋口に発行するようになっている。2019-2020 年度、必携は作成していない。 国際協会の HP より国際理事会方針書が日本語で出ているので必要に応じて閲覧すると良い。複合の会議での議事録を確認することも可能。 ・②FWT 組織図の周知等について 長澤エリアリーダーより地区には周知することはできないため、必ず複合のファシリテーターである議長を通して行うことが必須である。 上記については、L 長澤エリアリーダーより来月に、複合を通じて周知する旨が伝えられた。
334	L 村木 峰子	・334 複合会議の後会員増強は GMT がやるので、FWT は家族会員の奉仕のみをやってほしいといわれたが、そのようなことがあるのか疑問。
	L 高橋 GMT 世話人より	・第 3 回 GMT 会議で 334 の GMT の方は「FWT は素晴らしい」と大絶賛していた。GMT と FWT のすみ分けはない。MD の議長はファシリテーターとして GMT/GLT/GST/FWT を総括しているので議長に相談してほしい。GMT としてはあり得ない話なので、確認してほしい。
335	L 笹部 美千代	・①335 で 1 クラブ支部が多いのは、なぜか？
	L 高橋 GMT 世話人より	・①については、地区へ確認したものであり直接確認を行ってほしい。
3. その他・確認事項等		
・① FWT 組織図に関しては、年明けに複合を通じて、長澤エリアリーダーより送られてくる。 ・② FWT 案内文や資料共有等に関して 331 設楽 L より正・副全員へ確実に届くようにしてほしいとの提案があった。 周知方法の再確認を含め、徹底していただくことを笹部 L・伊藤 L 両世話人と確認。		
総括	L 高橋 GMT 世話人より	・FWT が活発に動いている様子が画面から、声から私の皮膚に迄伝わって来ました。 一生懸命チャレンジしている方がこれだけいる事素晴らしいと感じる。 ・ライオンズの組織の一部として動いている事をご理解いただきたい。出来る事とやりたいこ

	とは違う。やりたい・やりたいと言わない方がよい。 ・今年、330・333・336 3名ガバナー候補者が立候補している。35 地区女性会員の比率が全体会員数の 25%前後であり、4 年に 1 人は女性ガバナーが 35 人出ることも可能。 ガバナーをメンバーから出すべきである。そのためには CAB への入り口が ZC であるので役は名誉職ではなく、積極的に受けるべきである。やりたいという事を心の中に秘めておいてほしい。
閉会挨拶 (番外) 提案事項	L. 長澤千鶴子 皆さん活発で感謝申し上げます。先日のエリアリーダー会議でも FWT を大変褒めてもらいました。コロナ禍で皆さん大変でしょうが、是非会員増強につなげて欲しいと思います。今期は目標が高いですけども 60 支部複合で 7〜8 支部お願い致します。本日はマイクが不具合でしてご迷惑をおかけしました。申し訳ありませんでした。 L 笹部 美千代 西日本世話人 いつもながら FWT の会議はみなさんの魂を揺さぶられる会議をしているなあと思います。先ほど高橋 GMT コーディネーターからもおっしゃっていただきました様に、私たち必至で汗をかいて動いています。汗をかいて動いているから成果が出るのだとそんな FWT に満足しております。コロナ禍での支部・クラブ結成。いろんな形での奉仕もやっております。私はライオンズにも FWT にも誇りを持っています。あと半年ありますので皆さんで頑張ってください。ありがとうございます。 ★今回の会議に於いて、今後の会議をスムーズに施行する為に提案致します MD コーディネーターの報告事項は事前に提出して頂きたい。 ＜理由＞ 1. 会議に途中退席者・欠席者がいる為、報告共有に役立ち、報告の時間削減となり、ディスカッションに時間をかける事が出来る。更にメンバーの理解度の向上に役立つ。 2. 議事録作成が簡便である。 3. 報告だけの会議ではなく、オールジャパンのコーディネーターとの繋がりを強化したい。雑談の中から良いヒントが生まれる。 以上の様に思いましたが、いかがでしょうか？是非ご検討をお願い致します。 次回行ってみませんか？ (web 会議担当 331MDFWT コーディネーター L 奥山久美子)

2020-2021 年度
ライオンズクラブ国際協会 336 複合地区
第 2 回 FWT 会議 (WEB) < 議事録 >

日 時：2020 年 12 月 9 日 (水) 16:00～17:00

《出席者》

336 複合地区 FWT コーディネーター (正)	L 有本 みどり
336 複合地区 FWT コーディネーター (副)	L 鶴飼 恵美
336-A 地区 FWT コーディネーター	L 村井 淳子
336-B 地区 FWT コーディネーター	L 上田 裕子
336-C 地区 FWT コーディネーター	L 小川 尚美
336-C 地区 FWT 副コーディネーター	L 岡田 文夫
336-D 地区 FWT 副コーディネーター	L 佐々木 歌子

◆ 開会 336 複合地区 FWT コーディネーター(正) L 有本 みどり

◆ 地区コーディネーター(副コーディネーター)による現状報告と第 3 回全日本 FWT 会議
における複合地区現状報告を交えつつ進行 L 鶴飼 恵美

336-A 地区 FWT コーディネーター 村井 淳子

11 月 15 日 (日)	336 複合地区 GMT コーディネーター	L 真鍋 隆
	GAT エリアリーダー	L 長澤 千鶴子
	335 複合地区 FWT コーディネーター	
	(西日本世話人)	L 笹部 美千代
	336 複合地区 FWT コーディネーター	L 有本 みどり

によるセミナーを四国 4 県、各クラブ会員委員長を対象に行われた。

117 名の参加者を前に、ライオンズクラブにおける女性の重要性、FWT の具体的な活動と意義、今期のこどものみらい古本募金についての説明などが内容だった。

参加人数は 117 名だったが追加も 3 名となり、セミナー後「刺激になった！やるもんだ」という声が出て、高知 2 支部、愛媛 2 支部の支部作りが始まった。

以上のように GMT と FWT の合同のセミナーは今回非常に効果的であったと思う。

又、こどものみらい古本募金については全クラブへのお知らせは遅くなったが、みんなが奉仕だから頑張ると言ってくれているので、少し時間が欲しい。

会員増強については、コロナの為経営不振もあり、引き留めを中心にアクトも入れ頑張っているが、家族会員は中々難しいのが現実である。

ヘアドネーションは今までの活動もあり、現在 123 名の協力があつた。

外貨は両替のこともあるが、現在 3 名受け付けている。

336－B 地区 FWT コーディネーター 上田 裕子

セミナーは7月にリモートによる会議を行い、内容は会員増強・レオクラブ・支部・ASK1について理解を深めるものだった。

こどものみらい古本募金は、取り掛かりが遅くなり12月中旬に各クラブに集計を求めている。

尚、複合コーディネーター有本より、アドボカシーへの取り組みに対し、6つの幼稚園・保育園に協力を求めた。又、総社市が子育て支援を打ち出している為、市を挙げての取り組み協力に応じてもらえた。OHK（放送局）にもライオンズの取り組みを知っていただき、下半期の活動につなげるため協力して頂いたと報告を受けている。

会員増強はASK1、一般会員と全体に取り組んでいる。特に家族会員としてアプローチはしていない。

支部は第3回セミナーで呼びかける予定である。

ヘッドネーションは30名の協力があつた。中高一貫校へお願いしている。

外貨は今年度はしていない。

336－C 地区 FWT コーディネーター 小川 尚美

11月5日（木）に「未来ビジョンセミナー」を行った。

セミナーは、地区名誉顧問 L 吉原 稔貴、複合 GMT コーディネーター L 真鍋 隆、2名の講師で、L 吉原は女性会員が楽しく美しく輝くために、をテーマとし、その中でも女性ならではの言葉の差別などについて、が話に盛り込まれた。

L 真鍋の話は、会員増強について、女性・家族会員増・支部作りなど、で より一層発展的なことも学べた。

クラブに持ち帰り、どうしたらいいのかの知見もいただけたセミナーだった。

こどものみらい古本募金は、12月8日現在 15,367 円の募金額となっている。12月末までにあと31冊も送る予定であり、1月からはより力を入れるつもりである。

又、会員増強、ASK1は4年前から言っているので各クラブにあえて確認はしていない。今迄の対象は奥さんであったが、最近は後継者に入って頂けるように、と変更している。ASK1のみならず、全体的に増やせるように各クラブにお願いしている。

支部はセミナー以降活気が出てきており、すでに今期の目標数を達成している。支部が、東・西にも一つずつできているので、支部作りについてなど、更なる支部結成に向かって、話す機会を設けていきたいと思っている。

ヘッドネーションは、上半期約350名の協力があつた。

たんすに眠る外貨募金は、昨年通り諮問委員会で集めているので、時期が来たら換金する予定である。

336－D 地区 FWT 副コーディネーター 佐々木 歌子

セミナーについては、下半時に向けて GMT をガバナー主催で開催できるように話し合い中である。

こどものみらい古本募金は、出遅れているが 2 クラブで 3,000 円、12 月に入りこれから増えるところである。

会員増強は、退会防止に力を入れている。

支部は、3R・6R 現ガバナーの R で各 1 つずつ作るよう努力している。又 88 クラブ中 16 クラブが支部作りに向かっているため、その中で今は動いている。これまで 3 年の努力がやっと実を結びかけたと思う。

ヘアドネーションは、45 名の協力があつた。

たんすに眠る外貨募金は、3 クラブより協力があり、前期分もまだ換金されていない外貨があり、前期に出し忘れたクラブに再度呼びかけるつもりである。

※注意事項

上半期の報告は、本の発送を 12 月末で締めていただき、1 月中旬までに、必ず各クラブよりキャビネット事務局へご報告をお願いいたします。

◆ 質疑応答

336－D 地区より

ヘアドネーションの感謝状についての問い合わせがあり、後日サンプルをお送りすることとなった。

◆ 閉会 336 複合地区 FWT コーディネーター(副)

L 鵜飼 恵美

以上

(2020-2021 年度)

第1回会則委員会ウェブ会議 議事録

◎日 時： 2020年9月25日(金) 13:30-16:00

◎システム： オムニジョイン OmniJoin

◎出席者：

各複合地区会則委員長：

330 複合地区会則委員長	佐藤 精一郎 (山北 LC)
331 複合地区会則委員長	奥山 幸一 (函館みなと LC)
332 複合地区会則委員長	金子 晴雄 (本荘舞鶴 LC)
333 複合地区会則委員長	根本 昌卓 (取手 LC) 【当日欠席】
334 複合地区会則委員長	野村 善弘 (岡崎中央 LC)
335 複合地区会則委員長	小林 聡 (姫路広陵 LC)
336 複合地区会則委員長	長崎 孝太郎 (広島フェニックス LC)
337 複合地区会則委員長	村中 尊裕亀 (熊本第一 LC)

第1回会則委員会会議招集者：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長

識名 安信 (八重山 LC)

委員長 (MD336 協議会議長)

岡村 聖爾 (下関北 LC)

オブザーバー：

副理事長

石原 英司 (上野原 LC)

専務理事

藤川 清幸 (前橋中央 LC)

理事

今井 文彦 (東京巣鴨 LC)

法律顧問 (弁護士)

池田 和司 (東京桜門 LC)

事務総長

菅原 雅雄 (東京堀留 LC)

◎議事：

① 開会宣言 招集権者 一般社団法人日本ライオンズ 識名理事長

② 会則委員長会担当議長 紹介 挨拶

③ 議事録作成人 指名

MD330 佐藤 精一郎 MD337 村中 尊裕亀

④ 各 MD 委員長による自己紹介

⑤ 各 MD の現況と問題点(会則改訂に対する複合地区大会の決議内容を含む)

MD330～337 に於いては賛成が多く可決された

⑥ 審議事項

一般社団法人日本ライオンズの定款改正に関する件

1. 代理投票に関する件

委員会としては次回議論になった

2. 定款変更時の複合年次大会の報告に関する件

330 複合は検討中、後に年次大会で承認

⑦ 報告事項

1. 一般財団法人日本 LCIF について

識名理事長より説明 3 年後財団を目指していくので理解してほしいとの事

2. 日本ライオンズ大学校について

識名理事長より、リーダーシップ研修とは別であるとの説明

⑧ 次回開催日時の決定

11 月 11 日（水）13：30～Web 会議

⑨ 閉会宣言

岡村 聖爾 識名理事長より挨拶

以上、9 月 25 日会議内容の報告と致します

MD337 会則委員長 村中 尊裕亀

(2020-2021 年度)
第2回会則委員会ウェブ会議

◎日 時： 2020年11月11日(水) 13:30-16:00

◎システム： ズーム Zoom

◎出席者：

各複合地区会則委員長：

330 複合地区会則委員長	佐藤 精一郎 (山北 LC)
331 複合地区会則委員長	奥山 幸一 (函館みなと LC)
332 複合地区会則委員長	金子 晴雄 (本荘舞鶴 LC)
333 複合地区会則委員長	根本 昌卓 (取手 LC) 【途中退席】
334 複合地区会則委員長	野村 善弘 (岡崎中央 LC)
335 複合地区会則委員長	小林 聡 (姫路広陵 LC)
336 複合地区会則委員長	長崎 孝太郎 (広島フェニックス LC)
337 複合地区会則委員長	村中 尊裕亀 (熊本第一 LC) 【欠席】

第2回会則委員会会議招集者：

一般社団法人日本ライオンズ

委員長 (MD336 協議会議長) 岡村 聖爾 (下関北 LC)

オブザーバー：

理事	今井 文彦 (東京巣鴨 LC) 【途中退席】
事務総長	菅原 雅雄 (東京堀留 LC)

第2回会議招集者の一般社団法人日本ライオンズ委員長 (MD336 協議会議長) 岡村聖爾より開会と挨拶の後議事録作成人に MD331 奥山委員長、MD336 長崎委員長が指名された。

◎議事：

① 2018～2019年度の会則委員長会議議事要録を熟読願った感想と各 MD の対応と各クラブまでの浸透状況

各MD委員長から報告があった。

委員長から、ライオンズ必携第 57 版までであった前文の 20 ページの一段落「各複合地区は・・・・」の全文が、全 MD 委員長の同意のもと第 58 版からはその段落全文が削除された。しかし、複合地区 (MD) は独立した組織であります。それぞれの複合で色々な意見がありましたら一般社団の委員長のもとに集めていただく必要がある。二重構造的にはなっているが、それはそれでよいのではと思っている。

また、過去は 8 複合議長連絡協議会には何の権限もなく、決まったことはガバナー協議会へ持ち帰り協議され、その後準地区に落とされ、その結果がまた持ち上がり、議長協議会で決定されていた。今は、執行理事会になり、スピーディーに行えるようになった

が、末端の会員に理解されてない現状がある。末端まで浸透されてないというのが皆様の認識です。ガバナー協議会に帰って各地区ガバナーに社団が出来上がった過程、前文がなくなった過程など質問があれば説明をお願いします。とまとめられた。

② 審議事項 5605

I. 一般社団法人日本ライオンズの定款改正に関する件

(1) 代理投票に関する件

各MD委員長の意見交換後。

委員長は、「定款第 19 条の代理人によって議決権を行使することが出来ることには反対である」との答申を社団の方に会則委員会としては出すとまとめられ、反対意見なく同意された。

(2) 定款変更時の複合年次大会への報告に関する件

各MD委員長の意見交換後。

根本規則に関する条件の (2) 根本規則への変更は、地区の大会または年次大会において、財団の一般の構成員により承認されなければならないこと。となっている。定款変更時には、根本規則に関する条件に基づくもので、複合地区において承認を経て変更すべきであるとされるべきだと答申するとまとめられた。これに、330MD、331MD、335MD、336MD、は賛成され、反対意見なく同意された

③ 報告事項

・ライオンズ必携の発送と役員必携の発送について

ライオンズ必携第 59 版 10 月 22 日一括発送済、単価 200 円

2020-2021 役員必携 11 月 19 日一括発送予定、単価 500 円

必携に誤植があり、条数の問題であるが、これについては事務局から文章で連絡する。

・各 MD ガバナー協議会における審議・協議事項

330MD : (155 ページ網掛けの部分) のみが決まっていなかった副地区ガバナー空席の補充の件、並びにクラブの推薦という項目をあげて年次大会にかけよう議長に答申する。

④ 次回会議 (第 3 回会則委員会ウェブ会議)

2020 年 12 月 18 日 (金) 14 : 00 ~ 16 : 00 Zoom

⑤ 閉会宣言

15:30 岡村担当議長により閉会。

以上、11 月 11 日会議内容の報告といたします。

MD331 会則委員長 奥山 幸一

MD336 会則委員長 長崎 孝太郎

(2020-2021 年度)

第3回会則委員会ウェブ会議

◎日 時： 2020 年 12 月 18 日(金) 14:00 - 15:10

◎システム： ズーム Zoom

◎出席者： 各複合地区会則委員長：

330 複合地区会則委員長	佐藤 精一郎	(山北 LC)
331 複合地区会則委員長	奥山 幸一	(函館みなと LC)
332 複合地区会則委員長	金子 晴雄	(本荘舞鶴 LC)
333 複合地区会則委員長	根本 昌卓	(取手 LC) 【欠席】
334 複合地区会則委員長	野村 善弘	(岡崎中央 LC)
335 複合地区会則委員長	小林 聡	(姫路広陵 LC)
336 複合地区会則委員長	長崎 孝太郎	(広島フェニックス LC) 【欠席】
337 複合地区会則委員長	村中 尊裕亀	(熊本第一 LC)

第3回会則委員会会議招集者：

一般社団法人日本ライオンズ

委員長 (MD336 協議会議長) 岡村 聖爾 (下関北 LC)

オブザーバー：

事務総長 菅原 雅雄 (東京堀留 LC)

第3回会則委員会会議招集者の一般社団法人日本ライオンズ会則委員長 (MD336 協議会議長) 岡村聖爾より開会の挨拶ののち、議事録作成者は MD332 金子委員長、MD335 小林委員長が指名された。

◎議 事：

1. 前回議事録の確認・・・資料 1

○ 一般社団法人日本ライオンズの定款改正に関する件

- 代理人による議決権行使は出来ない。
- 定款の変更は各複合地区において承認を要する。

この2点について、12月22日開催予定の執行理事会には、議案が限定されているので答申できないが、次の執行理事会に答申する。

○ ライオンズ必携とライオンズクラブ役員必携の頒布状況を確認した。

2. 米国／イリノイ州オークブルック国際理事会オンライン会議要録の確認・・・資料 2
要録を確認した。

岡村委員長から要点について説明があった。

3. ライオンズ必携

誤記載の訂正が伝達されたか確認した。

4. その他

○ 来年 6 月開催予定の日本ライオンズ全国大会の件

330・B 地区では開催に反対の意見が多い。大会の目的が知らされていない事も問題視されており、会員レベルで話し合いができていないと指摘があった。

○ 一般社団法人日本ライオンズ定款の件

日本ライオンズ定款とライオンズクラブ会則に矛盾点が多い。各地区で議論する場を作る必要がある。会則委員会から日本ライオンズ理事会に提言してはどうか。

○ 複合地区 GAT コーディネーターの選任の件

336 複合地区ガバナー協議会より GAT 日本全域リーダーL 中村泰久に対して下記の質問が提出された（2020 年 10 月 19 日付）。

- 複合地区コーディネーター選任に際しては日本ライオンズから指名されているが、なぜ複合地区で決定できないのか？

- 国際理事会方針書第 24 章に反しているのではないか？

この質問に対して GAT 日本全域リーダーより「指名は GAT だが任命は議長である」と回答があった（2020 年 11 月 2 日付）。

5. 次回会議

本委員会は、一般社団法人日本ライオンズの一委員会であるので、今後は日本ライオンズからの諮問事項や会則などに問題が生じた場合に開催することとしたい、又要請があれば開催することとしたい旨の岡村委員長の発議があり了承された。

6. 閉会宣言

15:10 岡村委員長により閉会。

議事録作成人 MD332 金子晴雄

議事録作成人 MD335 小林 聡

2020-2021 年度 第 1 回 336 複合地区

会則および付則・運営マニュアル編集委員会 議事録(REAL/WEB)

場所：336 複合事務局

日時：2020 年 12 月 11 日（金）13：30～15：00

(敬称略)

役 職	氏 名	出 欠	
336 複合地区ガバナー協議会議長	岡村 聖爾	○	REAL
336 複合地区ガバナー協議会副議長（B 地区ガバナー）	金礪 毅	○	REAL
336 複合地区運営マニュアル編集委員会 委員長	長崎 孝太郎	○	WEB
336 複合地区運営マニュアル編集委員会 副委員長	真鍋 隆	○	WEB
336 複合地区運営マニュアル編集委員会 委員	高橋 淳	○	WEB
336 複合地区運営マニュアル編集委員会 委員	福田 拓之	○	WEB

(司会進行) 336 複合地区運営マニュアル編集委員会 委員長 長崎 孝太郎

【次 第】

1. 開会：議長挨拶 336 複合地区ガバナー協議会議長 岡村 聖爾
前年度からの引き継ぎ事項である 336 複合地区運営マニュアル編集については、8 複合地区で唯一の運営マニュアルであること、また、特に次期三役、五役の方には必携と併せて利用していただきたい為、ぜひ編集作業にご協力いただきたい。
2. 担当ガバナー挨拶 336 複合地区ガバナー協議会副議長（B 地区ガバナー）金礪 毅
全国の他 7 複合地区が 336 複合地区運営マニュアルを待ち望んでいるということです、全力で応えていきたい。
3. 資料確認
・ 2020-2021 年度第 2 回 8 複合地区会則委員会議事録（2020/11/11 WEB 開催）
各自にて確認する旨を申し合わせた。
4. 議 事
・ 336 複合地区会則規定の提案

①336 複合地区旅費規程 P1

現在朝食代 1000 円を割愛（宿泊セットの場合が多いため実態にそぐわない）

朝食は 1000 円→ 0 円

昼食は 1000 円→2000 円

夕食は 2000 円→4000 円

夜食が懇親会等になった場合でも同額支給とし、不足分を懇親会登録料として各準地区キャビネットでの規約に沿って処理することとする。

宿泊費は変わらず 10000 円までの実費を上限とする。個人手配した場合は領収書を添付し（電子媒体可：コピーをファックス、PDF）、事前請求（会議前 3 日以前に事務局へ通知）、事後請求（銀行口座を記載して振り込み処理、）を可能とする。振込手数料は受領者負担とする。食事代（夜食を夕食に変更し）宿泊費については、第三回ガバナー協議会で諮ることで承認された。

交通費は、原則として公共交通機関（バス・船・新幹線は指定席まで・飛行機はエコノミーに準じたクラス）を利用した場合の最低金額を支給する → 最低金額を削除

※自家用車利用時の駐車場代について→駐車場代は旅費交通費に含めるものとする

交通費については、“駅すぱあと”（※出発地点と到着地点とを結ぶ公共交通機関の最適経路を提供するシステム）を活用し支給金額を決定することに変更し第三回ガバナー協議会で諮ることで承認された。

自家用車を利用した際の駐車料金支給については今後の検討課題とする。

②336 複合地区ガバナー協議会事務局給与規則 P11

第2章 基本給

第6条 （2）加筆

職員の昇給は毎年3月末時点の大事院委員勧告（事務局所在地の最低賃金）を参考にガバナー協議会の決議に基づき7月1日付けで任命書（辞令）により施行する。

ただし、本人の勤務成績、勤務態度、景気の悪化、物価上昇・下降等を勘案して行わない場合がある。

上記2箇所を訂正し加筆することが承認された。

第3章 諸手当

（2）加筆

休日出勤を行った場合、休日出勤手当は支給しないが法令で定められた25%割増しの賃金を支給する。ただし代休を取得する場合はこの限りではない。

上記項目については、第10条（時間外勤務手当）に記載されている為、この提案は不要と判断された。

第15条（賞与の額）加筆

賞与の基準額は、その年度の財務状況を勘案しガバナー協議会が決定し協議会議長の指示のもと協議会会計が執行するものとする

上記項目については、現行15条のまま変更は行わないことで承認された。

③336 複合地区委員会運営内規 P6

《経 費》

（1）「旅費は各準地区が負担する」→

ただしから委員およびまで →削除

ガバナー協議会議長が出席を承認・要請をした者の旅費は、ガバナー協議会が負担する。

（2）経費が不足する事態を生じた場合、それ以降の経費に際してはガバナー協議会議長は経費の負担を準地区に等しく求めることができる。

（3）各委員会の予算化を行い、委員会活動の活発化を図る。予算案は次期複合協議会委員会委員長が提案し、次期ガバナー協議会議長が当該複合地区年次大会において承認を得るものとする。

（1）、（2）、（3）については、全体予算とのバランスをとる必要がある為、会計担当ガバナーと協議し、第三回ガバナー協議会に諮ることで承認された。

《招 集》

- (4) 今年度のガバナー4名が今年度（新設）未来ビジョン委員会の委員に就任する。委員長は委員の互選によるものとする。未来ビジョン委員会は毎回ガバナー協議会連絡会に出席するものとする。（第三回ガバナー協議会で審議）任期は3年
上記については、第三回ガバナー協議会で内容を検討し、今後の課題として具体的な対応を検討してもらうこととなった。
- (5) 各委員会は会議をWEB会議で行うことを原則とする。WEB会議の映像記録は保存し、複合事務局に5年間保存義務とする。議事録は委員会委員の中から議事録作成人、議事録署名人を選出し、作成する。
上記については、WEB会議を原則にするのではなく、原則（集合会議が望ましい）ということにとどめるべきであるという意見があり、会則委員会で検討すべきかどうかについても、今後の課題とすることとなった。

④336 複合地区委員会運営内規 P6

複合地区ガバナー協議会

委員会運営上、複合地区委員会委員長に事故ある場合（至急の連絡取れない場合も含む）、当該委員会の担当地区ガバナーが業務を代行することができる。
委員長への連絡は事後連絡を行うことを容認する。

→加筆

上記については、委員会運営内規の2.召集の(1)をもって運用するので不要となった。

複合地区ガバナー協議会が招請する、もしくは出席依頼をする場合旅費交通費、登録料などの費用は複合地区規定に沿って支払うものとする。ただし懇親会登録料が夕食の規定額を超える場合、その負担は各準地区の規定に沿い準地区で処理を行うものとする。この場合超過した金額は懇親会費用として領収書を発行する。

→加筆

上記については、議事冒頭の①336 複合地区旅費規程部分での提案と重複する為撤回となった。

⑤336 複合地区委員会運営内規 P6

複合地区各委員会の委員選任

複合地区各委員会の活性化を目的とし、ガバナー経験者だけでなく委員会委員に広く門戸を開き各準地区から有能な人材を登用することができる規約を新設したい。
また、アラート委員会のIT委員とIT特別委員会の組織構図が複雑になっている為組織構図を再度検討しなおしを行いたい。

これについて、ITはIT委員会アラート委員会はアラート委員会とし独立した委員会とし、業務研修で両委員会が協力して業務にあたることは妨げるものではない。
また監査委員をはじめ長く同じ顔ぶれで組織組を行っているのが現状であり、広く各準地区から有能な人材登用を可能にしたい。人材登用に際しては各地準地区のキャビネット構成員の経験が必須ではないが、キャビネット構成員経験者が好ましいものとする。→加筆

上記については、委員会組織の構成について、第三回ガバナー協議会にて諮ることで承認された。人材の登用にあたっては、“ガバナーが推薦するものとする”とすることが好ましいとされ、第三回ガバナー協議会で諮ることで承認された。

5. その他

6. 閉会：議長挨拶

336 複合地区運営マニュアル第20版編集作業開始時期について2021年1月22日第三回ガバナー協議会で決定したい。



(Eメール)

2020 年 11 月 20 日

識名理事長様
伊藤副理事長様
仁科副理事長様
石原副理事長様
藤川専務理事様
アラート委員会
MD アラート委員長様
柿原アラートアドバイザー様
東・西統括リーダー様
MD 班長様
MD 副班長様

アラート委員会委員長
MD330 議長 森川 明治郎

【緊急再案内】アラート全体会議（ウェブ併用）開催のご案内

急啓 過日 10 月 22 日付けご案内致しておりました掲題会議について、現在の新型コロナウイルス感染状況から、急遽ウェブ併用の開催と致します。

会場手配の都合がございますので、大変お手数ですが、再度皆様のご出欠について、本日中に LINE にて小職あてお知らせください。また、恐れ入りますが、確認のため、添付の返信片も 11 月 24 日（火）までにお知らせ頂きたくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時： 2020 年 11 月 27 日（金）
13:30 受付
14:00～17:00 会議
17:15～19:00 懇親会
2. 場 所： 「上野東天紅本店」ただしウェブ併用の開催
〒110-0008 東京都池之端 1 丁目 4-1 電話：03-3828-5111
https://www.totenko.co.jp/restaurant/ueno/info_uen/
3. 登録料（集合参加のみ）： 8,000 円（当日お預かりいたします）

以上



日 時 : 2020 年 10 月 29 日(木) 13:30~15:30

場 所 : 岡山シティホテル

参加者 : 会議資料参照

司 会 : 大木寿之 IT 専門委員

大木委員 ライオンアカウント・MyLCI・MyLion について基本的な説明を説明

ライオンアカウントの情報を変更するためには MyLion から行う必要がある

①各準地区の状況報告および今後の課題について報告

長尾委員 A 地区の現状を報告

地区では MyLCI 等に対してクラブにより温度差が大きいので MyLCI 今後の整備が必要

日本語入力が約 30%、今後 MyLCI の情報を使って集計を行うので各クラブの認識が必要

難波委員 B 地区の現状を報告

B 地区のキャビネット事務局員が変更になったばかりで業務に追われているところ

これからクラブの現状を表にするなどして把握していく必要がある

高齢事務局員のクラブもあるので複合 IT 委員、地区 IT 委員長で対応している

333-E 地区のホームページにある MyLion とサバンナの操作マニュアルは参考になった

徳永委員 C 地区の現状を報告

地区にある 83 クラブが報告出来るよう電話で指導していった

IT 化と言う点では全体的に遅れていると感じる、まだ FAX が主流のところもある

大木委員 D 地区の現状を報告

昨年度努力して全クラブのライオンアカウント登録が出来ていたが新年度になってまた振出しに

戻って、ライオンアカウントを登録できていないクラブを見つけ一軒一軒連絡してクラブごとに連絡を取りライオンアカウント取得の対応してきた

今年度中に行うべきなのは全クラブに業務担当者行登録と教育をしっかりと行う

②課題に向けての方策・提案(フリートーク)

- ・ A 地区は 140 クラブあり、いろんな特色の事務局員さんに対応する必要があるが、IT についていけないクラブに対して IT 業務請負チーム(有償)を作ってはどうかと感じている
- ・ 現実問題として年度が変わると振出しに戻りライオンアカウント取得を促し、サポートをするというサイクルがあるが、クラブによって生じている温度差をまずどうにかしないといけない
- ・ クラブによっては IT を望んでいないクラブもある
- ・ クラブの幹事がキーパーソンであり、ここを教育すべき
- ・ 対応するためにリモートを活用することもできる



③その他

- ・ 各クラブの会員動静報告が完全ではないので MyLCI の会員動静の数字はそのままでは地区費計算の基にできない
- ・ A 地区では地区費計算のもとになる会員動静を確実にするためクラブと FAX でやり取りしており、ソーンチアパーソンを通して会員動静の情報を紙ベースでやり取りする仕組みを作っている
- ・ 各クラブとの情報集計に、ツールとして google フォームを使うと便利であり D 地区ではこれを多用している

池原ガバナーから報告

複合地区の運営において全てペーパーレス化を実施することが決定した
各行事に印刷物を要望する方に対してはクラブではなくキャビネットに対応してほしい
今後 複合を中心に、キャビネット間で情報交換できるネットワークを作ってほしい
次年度に備え各クラブに次年度も含め、業務担当者登録を促していく

以上

2020～2021 年度

第 2 回 336 複合地区アラート委員会議事要録

日 時 : 2020 年 10 月 29 日 (木) 13:30～15:30
場 所 : 岡山シティホテル桑田町 別館 3F 「305 会議室」
岡山市北区桑田町 3-30 TEL: 086-221-0001

出欠:

336 複合地区ガバナー協議会 議長	岡村 聖爾	○
336 複合地区 MC・ライオンズ情報・IT・アラート委員長	高岡 英治	○
336 複合地区アラートチーム統括リーダー		
336 複合地区アラートチーム副統括リーダー	小野 宗次	×
336 複合地区アラートチーム B 地区顧問		
336 複合地区アラートチーム A 地区顧問	橋本 充好	×
336-A 地区ガバナー	酒井 公一	○
336-B 地区ガバナー	金礪 毅	○
336-C 地区ガバナー	池原 堅	IT 出席
336 複合地区アラートチーム C 地区顧問		
336-D 地区ガバナー	澤 辰水	○
336 複合地区アラートチーム D 地区顧問		
336-A 地区アラート担当	橋本 孝志	○
336-A 地区アラート担当副/336-A 地区 IT 担当副	井出 幸彦	○
336-B 地区アラート担当/336 複合地区アラート班長	藤井 信英	○
336-B 地区アラート担当副	岡嶋 正和	○
336-C 地区アラート担当	徳毛 直文	○
336-C 地区アラート担当副	細川 晃	×
336-C 地区 IT 担当副	島田 清豪	IT 出席
336-D 地区アラート担当	菊川 尊樹	×
336-D 地区アラート担当副	吉村あとも	○
336-D 地区 IT 担当副	日野 修一	○

司会・進行 : 336 複合地区 MC・情報・IT・アラート委員長 高岡 英治

【次 第】 ※開会は IT 特別委員会と合同となります。

- I. 議長挨拶 336 複合地区ガバナー協議会議長 岡村 聖爾
- II. 担当ガバナー挨拶 336 複合地区ガバナー協議会副議長・336-A 地区ガバナー 酒井 公一
- III. 委員長挨拶 336 複合地区 MC・情報・IT・アラート委員長 高岡 英治

※岡村議長ご退席

IV. 協議事項

- ① (1) 各準地区 (A. B. C. D) クラブでアラート委員会設置の有無、リジョン別ゾーン別に集計
今後全クラブに新設 (各クラブ委員会委員長宛)

高岡委員長より説明と各準地区の状況について確認するよう指示があった。

- ② (1) 各準地区別委員長現状報告

A 地区：香川、愛媛、高知の各県社会福祉協議会と災害時支援に関する協定書を締結。
徳島については 12 月に締結予定。

クラブの役割が不明瞭であるため、“アラート委員会”と“アラートチーム”
に分けて支援可能な物資や労力の確認を行い (※A 地区オリジナル添付あり)、
災害対策本部を立ち上げる為の構築を図りたい。

B 地区：各クラブのアラート委員会を通じてアラートチームメンバーを募集しており、
ライオンズクラブ会員以外から、現在各業種分野で 100 人程を目標としている。
岡山、鳥取県社会福祉協議会と一般ボランティアに対する後方支援に関して締結。
和気ライオンズクラブが和気町社会福祉協議会と締結、備前市の 4 つのライ
オンズクラブが備前市社会福祉協議会と締結予定。

C 地区：2017 年の西日本豪雨の際に福山市社会福祉協議会へ車とパソコンを提供した。
年内に県内社会福祉協議会との締結が完了する予定。
クラブでのアラート委員会設置率は 47%、今後更に増やし、必要時、基金を
即座に使用出来る体制を構築したい。

D 地区：山口県社会福祉協議会とは 8 月に、島根県社会福祉協議会とは 9 月に協定締結
を行った。今後、ライオンズクラブが後方支援として、両県社会福祉協議会と
何が出来るのか協議を行い、結果を準地区内各クラブへ伝達していく。

高岡委員長より、各地区の緊急援助資金口座の有無について問いがあった。
⇒各地区とも口座開設済み。

- ・アラート委員会と IT 委員会との関連性について話があった。
“アラートチームの IT 担当”は今後アラート委員会へ出席を要請したい。
 - ・アラート委員会と LCIF との関係性について話があった。
 - ・ライオンズクラブメンバーの任期について、特にアラートに関わる
メンバーについては、社会福祉協議会等関連団体との関係を築く為
に単年で短い事が問題であるとの話があった。
- ⇒IT 委員については複数年、アラート委員については最低 3 年の任期が
望ましいとの話が高岡委員長よりあった。

- (2) アラート委員会の今後の方向性、
アラート組織の取組課題（豪雨災害、自然災害、新型コロナウイルス問題、その他）
・ **各地区より今後の課題について話があった。**
- (3) 複合地区、準地区内、リジョン、ゾーン、各クラブ連絡方法（横の連絡方法確認）
a) 緊急時の備蓄品の検討、確認
b) 場所の確認
c) 担当者の確認
・ **準地区が中心としてかたちを築くべきで、複合地区はそのとりまとめ役であるべきとの話があった。**
- (4) アラート委員会今年度のスケジュール検討、アラート委員会中期計画の作成
・ **次回第3回会議には第一・第二副地区ガバナーにも参加していただき、引き継を行う。**
・ **各準地区で組織図とアラートマニュアルを作成してくる。**
・ **複合地区アラートチーム組織図は3年間現行のままとするが、変更の場合は準地区にて話し合いを行う。**
・ **第3回アラート委員会は2021年3月26日、ガバナー協議会（高知）2日目に開催予定。**
- (5) 336 複合地区アラートマニュアル作成（担当者選出）1年～3年以内で完成
完成後準地区、各クラブに配布予定
・ **必ず3年以内で完成するようにとの話があった。**
- (6) 日本ライオンズ、アラートの動向、現状報告
・ **11月27日の日本ライオンズアラート委員会で、高岡委員長が災害発生時の送金箇所を確認予定。**
※LCIF or 日本ライオンズアラート委員会 or 被災地区の口座へ直接
- (7) その他
・ **A地区作成資料について酒井ガバナーより説明があった。**
・ **支援と受援について対応の仕方が異なる為分けて話すべきとの話があった。**
・ **一般会員になぜライオンズクラブが支援活動を行うのか説明が出来るようにしておくべき。**
・ **災害時における保険の効力について話があった。**

一般社団法人 日本ライオンズ
2020-2021 年度 第 2 回 YCE 委員会【WEB】要録

◎日時：2020 年 10 月 26 日（月）13:30－15:30

◎場所：Zoom ウェブ会議システム利用（各 PC から接続）

◎出席者：

一般社団法人 日本ライオンズ YCE 委員長（MD334 議長）

	仁 科 良 三	(334-E 地区	長野みすず LC)
330 複合地区 YCE 委員	田 中 雄 一	(330-C 地区	狭山 LC)
331 複合地区 YCE 委員	大 澤 勝 雄	(331-B 地区	釧路ぬさまい LC)
332 複合地区 YCE 委員	佐 藤 和 幸	(332-E 地区	寒河江臥龍 LC)
333 複合地区 YCE 委員	小 吹 勇	(333-E 地区	石岡 LC)
334 複合地区 YCE 委員	加藤 万寿夫	(334-B 地区	土岐織部 LC)
335 複合地区 YCE 委員	吉 川 二 郎	(335-C 地区	奈良 LC)
336 複合地区 YCE 委員	高 橋 淳	(336-C 地区	広島デルタ LC)
337 複合地区 YCE 委員	北 由 美 子	(337-D 地区	鹿児島第一 LC)

オブザーバー

一般社団法人 日本ライオンズ 事務総長

	菅 原 雅 雄	(330-A 地区	東京堀留 LC)
333 複合地区 YCE 特別委員	大久保 雄 司	(333-E 地区	水戸 LC)

➤ 開会の挨拶

（仁科委員長）

第 2 回 YCE 委員会 WEB 会議を開会します。

日本ライオンズにとって YCE 事業は青少年育成という観点から大切な事業だと思い、一生懸命取り組んでいる。このコロナ禍は半年前の 4 月から尾身委員長（新型コロナウイルス感染症対策分科会）の「新型コロナウイルスの感染の実態に現時点では不明点が多く、接触者を 8 割減にする必要がある」という発言から始まったような覚えがある。現在はコロナウイルスの正体について随分と解って、「飛沫感染」「夜の街を含めた食事会での感染」「家庭内感染」と大きく分けて 3 つの感染形態を 8 割抑えると理解している。私はコロナウイルスに対して、海に例えると「春先は海岸端に行くな」そして「今は海岸に行ってもよいが水打際は気をつけろ。そして海には絶対入るな」という感覚で対処している。また、このコロナ禍で行き詰まらないように「ニューノーマル、新たな日常」「小さな非日常を見つける」ことで、コロナ禍が長期戦になっても、命最優先、経済二番、そして現在は「with コロナ、経済と共に」であるが、経済が回らないという皆が苦労をしている状況で、なんとか頑張り抜きたい。我々は人を助けるという奉仕団体として、他人の事を想う為にはまずは自分が平穏でないといけないと感じている。皆さんも様々な状況にあると思うが、このように YCE 委員会に参加して、真剣に YCE 事業を考えていただき感謝している。前回の委員会からの 1 か月間に窓口

国からの情報を収集し、まとめて日本ライオンズ YCE 委員会に提出していただいているので、それらの情報を元に今後の方針を決定したい。

➤ **本日の出席者確認及び進行について**

- ・仁科委員長は出席者の確認をした。
- ・MD333 小吹委員は MD333 大久保 YCE 特別委員のオブザーバー参加を仁科委員長に求め、仁科委員長はこれを認め、また、小吹委員の代理での発言を了承した。

➤ **議事録作成人の指名**

- ・仁科委員長は MD330 田中委員と MD334 加藤委員を議事録作成人に指名した。

➤ **前回要録の確認**

- ・前回要録を確認した。

◎ **議案**

1. **2021 年春期及び夏期交換について各窓口国からの情報精査と今後の方向性について**

- ・仁科委員長は各委員に各窓口国の状況について説明を求めた。

(MD330)

春期タイ交換…タイ YCE 担当者に 3～4 度メールにて連絡しているが、返信がない。MD330 として 2021 年春期タイ交換は中止としたい。

MD4…MD4 は 7/6～7/11 のキャンプと 7/11～7/25 のホームステイを計画している。しかしながら、現在は州法によって交換は不可能と連絡あり。毎年 20 人ずつの交換であるが、受入ホストファミリーの数だけを希望している。3 月または 4 月に中止かどうかの決定予定だが、それでは間に合わないので、中止としたい。

(MD331)

窓口国が無いので委員会の決定に従い対応する。

(MD332)

アメリカ・コロラド…現時点では回答出来ない。1 月 1 日に決定するとの連絡あり。

(MD333)

窓口国は多くあるが、3 か国より回答あり。

インド…コロナ禍でもインドでの受入をしたいが、派遣は出来ない。

ハンガリー…日本からの 1 名の受入予定。2 名の派遣を希望。MD333 では 2021 年夏季ユースキャンプを開催しない予定なので、不可能。

ポーランド…日本からの学生を受け入れる。昨年の日本のユースキャンプが素晴らしかったと賞賛された。

メキシコ…担当者が変わり、返信がない。

(MD334)

報告した資料のようにほとんどのヨーロッパの国が再開を希望しているが、コロナウイルスの感染拡大状況次第である。ヨーロッパ内での交換事業は活発であるから、再開の時期を探っている状況である。

イタリア…再開に積極的である。

イスラエル…国の事情により 2021 年夏期交換は中止。

(MD335)

マレーシア…2021 年夏期交換から再開したい。夏期交換が中止であれば冬期交換から再開したい。

ニュージーランド、オーストラリア…2021 年夏期交換は実施しない。国内の YCE 活動に重点を置き活動する。

アルバータ…まだ分からない。

ミシガン…回答無し。

(MD336)

台湾…コロナの発生が少ないので交換をしたいが、日本との交換によって、台湾にコロナウイルスが持ち込まれることに不安を感じる。

マサチューセッツ…連絡が取れていない。

(MD337)

カンサス…例年通り実施。

ウイスコンシン…未定。

ウエストヴァージニア…受入れをトライしたいが確定していない。

ミネソタ…例年通り実施。

シンガポール…例年通りの実施を希望。ただし、国の状況による。

東マレーシア…国の状況により実施は困難。

- ・仁科委員長より MD334 加藤委員に「ヨーロッパにおけるコロナウイルス感染拡大が深刻な状況になっているが、ヨーロッパの YCE 関係者が精神的にこの事業を実施したいと思っていることが、再開希望の理由ではないか？」と質問があった。
- ・MD334 加藤委員よりイタリアは YCE 関係者も多く事業に積極的であるので、コロナ禍でも感染症対策をしっかりしてでも事業を実施したいという希望があるとの回答があった。
- ・仁科委員長より台湾、マレーシアなど YCE 事業実施可能な国はあるが、ライオンズクラブの事業として実施することは困難であるとして、2021 年春期及び夏期交換中止の提案があり、各委員に意見を求めた。各委員からの意見が無かった為、仁科委員長は 2021 年春期及び夏期交換中止に対し挙手による意思を求め、全員一致で決定した。

(決定事項) 2021 年春期及び夏期交換は中止とする。

- ・仁科委員長は「2021 年春期及び夏期交換中止」の告知方法について各委員に意見を求め、MD334 加藤委員より前年度と同様の手順で、昨年度の中止の通達文書を元に作成してはどうかとの提案があり、下記の手順により関係各所に通達することとした。

①日本ライオンズ YCE 委員会の決定

②日本ライオンズ理事会に報告

③日本ライオンズ YCE 委員長および各複合地区 YCE 委員長連名での YCE 事業中

止文をメールで各複合地区議長、各地区ガバナーに送信

④各複合区は窓口国に対し中止を通達

- ・仁科委員長より 2021 年春期及び夏期 YCE プログラム中止を受けて、それに代わるイベントについて意見を求めた。それに対して各委員より下記の発言があった。

(MD336)

中国・四国地方の日本の学生だけを集めてユースキャンプを計画している。近隣地域からの学生の参加も可能。

(MD332)

ホストファミリーを確保するためのサポート会の開催、過去の来日生とコンタクトを取り、WEB 例会など海外の学生との交流も考えたい。

(MD337)

レオと YCES (過去派遣された YCE 生) および地域に来日している学生を集めてのユースキャンプを計画している。

(MD335)

ホストファミリー確保の為、過去にホストファミリーをされた方の思い出や体験談を集めて冊子を作る計画をしている。335-B 地区ユースキャンプ開催の案も出ている。サポートクラブを結成したい意向もある。

(MD331)

北海道は広いので、この中止を受けてこのまま何もしないのか、何か出来るのか、会議を開いて決めていきたい。

(MD333)

代替イベントのアイデアについて次回の委員会にて諮りたい。

(MD334)

YCE-OB 会 (過去派遣された YCE 生の会) で構成されるユースキャンプ連絡会にて SDG's を絡めた模擬ユースキャンプを計画している。企画書が出来たら他 MD に案内し、他 MD からの参加も検討したい。

また、335-B 地区のユースキャンプが開催されたら、YCE-OB 会のメンバーと共に参加したい。

- ・仁科委員長より各 MD で計画している代替イベント案内を日本ライオンズ YCE 委員会に提出してほしい旨の依頼があり、参加可能であれば MD を超えて参加することも検討してはどうかと提案があった。
- ・仁科委員長より今期の各 MD YCE 委員長は本来の職責である交換を果たせないため、来期も留任することを日本ライオンズ理事会に提案し、これをガイドラインとしたいとの発言があった。
- ・菅原事務総長より MD330 は過去に野辺山高原でユースキャンプを開催したことがあり、海外からの来日生に喜ばれたので、YCE 全国大会を開催する場合は是非、野辺山高原で開催してはどうかとの提案があった。
- ・仁科委員長から菅原事務総長に日本ライオンズ全国大会へ YCE 事業を組み込むことの可能性について質問があり、菅原事務総長から YCE 委員会の決定を尊重し、応援

するとのコメントがあった。

2. MD334 委員からの確認事項について

①通信担当窓口制度

以下の意見交換を行った。

- ・通信担当窓口の役割
- ・担当窓口の無い地域との交換は単独交換とする
- ・担当国との派遣、来日および条件についての交渉方法とその交渉時期

(MD330)

—委員長がメールにて直接交渉をしている。

(MD336)

—台湾の YCE 関係者は毎年、来日生と共に 5～6 人来日し、岡山市にて会議と懇親会を開催し、交渉している。

- ・「2019-2020 年度 YCE 海外交渉通信窓口一覧表」の細字斜字体の過去 3 年間交換実績のない国（地域）について、引き続き窓口国であるべきかどうか

(MD335)

—現在はマレーシア、オーストラリア、ニュージーランドおよびアメリカの一部と交換しており、その他の国とは交渉していないが、今後のことを考えると窓口国から外さずこのままでよい。

—MD334 より MD335 窓口国の韓国への派遣の可能性について質問があり、派遣交渉は可能であると回答があった。

(MD333)

—MD334 より MD333 窓口国のインドへの派遣の可能性について質問があり、MD333 からはインドへの派遣希望がないので、派遣はないが毎年 2 名くらいの来日はあると回答あり、また、他 MD からインドへの派遣希望があった場合、派遣交渉は可能であると回答があった。

(MD330)

—窓口国以外からの来日希望があった場合、交渉の困難さが想定されるので、窓口国は現在のまま残す方がよい。

(MD336)

—マサチューセッツはこのまま窓口国として残しておく。

- ・ヨーロッパの何か国かを通信窓口国として担当してもよいかどうか

(MD337)

—MD334 の窓口国の減少の意向については委員長レベルでの問題なのか、事務局レベルの問題なのかとの質問があり、MD334 加藤委員は委員長レベルの問題であると回答した。

—ヨーロッパの国を担当した場合の対応が未知であるとの質問があり、それに対して MD334 加藤委員は現在でもハンガリー、ポーランドは MD333 が担当しており、交渉はメールだけで可能である。また、派遣の手配は旅行代理店によるものであると回答した。

—ヨーロッパ窓口国との交渉は事務局がするのではなく、委員長がすべきかどうかの質問があり、MD334 加藤委員は YCE 委員長がどのような考えでこの YCE 事業に取り組むかが重要で、委員長が窓口国と交渉をすべきと回答した。
—MD337 はヨーロッパ何カ国かを窓口国として担当してもよいと回答した。

(MD331)

—委員長および事務局レベルにおいてヨーロッパ 2 カ国ぐらいは窓口国として担当してもよいと回答した。

(MD330)

—委員長および副委員長レベルにおいて MD330 で受ける夏期来日人数を制限するという条件の下、ヨーロッパ 2 カ国ぐらいは窓口国として担当してもよいと回答した。

(MD332)

—ヨーロッパの国を窓口国として担当する体制は整っていないが、1～2 カ国を担当して欲しいとの依頼があれば地区内各委員長および過去の経験者と相談の上、前向きに検討したいと回答した。

(MD336)

—現在の窓口国、台湾は返信が遅く通信に苦労していることに加え、複合地区が 5 複合地区に増えることにより交渉窓口が 5 つになるので、これ以上担当窓口国を増やすことは困難であると回答した。

(MD335)

—現在でもマレーシアとの交換数が多いので、これ以上担当窓口国を増やすことは困難であると回答した。

(MD333)

—現在、14 カ国の担当窓口国がある。ブラジル、インド、ポーランドおよびハンガリーは派遣なく来日のみ。インドについては派遣の希望があれば対応する。ジョージア（旧グルジア）から昨年 2 人の来日があり、受け入れている。YCE 専属の事務局員を置いていないので、これ以上担当窓口国を増やすことは困難である。インドにおいては統一した YCE 委員会がなく、通信が煩雑であり、事務局員が対応に苦慮していると回答した。

(仁科委員長)

—仁科委員長は MD334 以外の MD がヨーロッパの国を窓口国として担当することについて「現状のまま窓口国を増やさない」「2 カ国ぐらいは担当してもよい」「積極的に窓口国を増やしてもよい」と 3 つに分類されたとの見解を示した。
—仁科委員長は MD334 加藤委員にヨーロッパ担当窓口配分案を作成するよう指示をした。

- ◎ 以下の議案 2. ②、③、④、⑤および議案 3. ①、②、③、④、⑤は次回委員会にて討議することとした。

2. MD334 委員からの確認事項について

- ②派遣・来日キャンセル費用
 - ・派遣キャンセル料の申し合わせについて
 - ・派遣、来日におけるキャンセル費用は原則的にスポンサークラブの責任とする
- ③取り扱い幹事会社と各 MD 指定旅行代理店の業務内容について
 - ・幹事会社は派遣費用を各 MD 指定旅行代理店経由で請求・精算する
- ④派遣アプリケーションフォーム修正版
 - ・派遣アプリケーションフォームは今年度もヨーロッパ版に統一する
- ⑤MD334 での受け入れ条件
 - ・MD334 ではタトゥー禁止条件を満たさない来日生の受け入れはできない

3. MD334 委員からの提案事項について

- ①派遣オリエンテーション資料の改訂について
 - ・MD336 委員から「飲酒・喫煙の年齢」の修正についての提案について
 - ・MD337 委員から「過度な化粧、茶髪、ピアス禁止等日本人らしい身だしなみを入れておいた方がよい」との意見について
- ②派遣リーダー・サブリーダーの手引きの改訂
- ③複合地区 YCE 委員長の手引きの改訂
- ④夏期派遣・来日関係 YCE 活動計画
- ⑤MD337 「YCE 不測事態によるキャンセル時の規定と緊急時連絡方法」の共有化

4. その他

- ・MD334 加藤委員より窓口国以外の国からの来日希望について、受けるべきかどうかについて委員会で検討したいとの提案があった。
- ・MD337 北委員より MD337 は来日生に対しても保険をかけるよう規定しているが、他 MD の保険金額および補償内容を確認したいとの依頼があった。
- ・MD337 北委員より MD337 には独自で作成した「YCE プログラム・マニュアル」があり「YCE 憲章」の文言について統一すべきではないかとの提案があり、仁科委員長より MD334 加藤委員に資料を作成して次回委員会に提出するよう指示した。
- ・MD337 北委員より、日本ライオンズの共通資料（規則等）の取り扱いについて、絶対に順守すべきものなのか、もしくは基本として各 MD で付け加えたり、削除したりしてもいいものかどうかを確認したいとの提案があった。
- ・MD337 北委員より「派遣生の出発前オリエンテーション資料」内の「緊急時連絡先」「緊急連絡先」の文言について統一すべきとの提案があった。
- ・MD334 加藤委員より 2021 年春期及び夏期交換中止を受けて「2020・2021 年度 夏

期派遣・来日関係全日本 YCE 活動計画 (案)」について修正すべきかどうかの質問があり、仁科委員長から中止になったスケジュールは削除して修正するよう指示があった。

- ・MD330 田中委員より仁科委員長に春期交換中止についても日本ライオンズ理事会に報告していただきたい旨の依頼があった。

次回委員会：2020 年 12 月 2 日（水）13 時 30 分～15 時 30 分（予定）

Zoom オンライン会議システム（WEB）を使用

2020 年 10 月 29 日

議事要録作成人：

MD330YCE 委員 田中雄一

MD334YCE 委員 加藤万寿夫

一般社団法人 日本ライオンズ
2020-2021 年度 第 3 回 YCE 委員会【WEB】要録

◎日時：2020 年 12 月 2 日（水）13:30－15:00

◎場所：Zoom ウェブ会議システム利用（各 PC から接続）

◎出席者：

一般社団法人 日本ライオンズ YCE 委員長（MD334 議長）

	仁 科 良 三	（334-E 地区	長野みすず LC）
330 複合地区 YCE 委員	田 中 雄 一	（330-C 地区	狭山 LC）
331 複合地区 YCE 委員	大 澤 勝 雄	（331-B 地区	釧路ぬさまい LC）
332 複合地区 YCE 委員	佐 藤 和 幸	（332-E 地区	寒河江臥龍 LC）
333 複合地区 YCE 委員	小 吹 勇	（333-E 地区	石岡 LC）
334 複合地区 YCE 委員	加 藤 万 寿 夫	（334-B 地区	土岐織部 LC）
335 複合地区 YCE 委員	吉 川 二 郎	（335-C 地区	奈良 LC）
336 複合地区 YCE 委員	高 橋 淳	（336-C 地区	広島デルタ LC）
337 複合地区 YCE 委員	北 由 美 子	（337-D 地区	鹿児島第一 LC）

オブザーバー

一般社団法人日本ライオンズ 事務総長

菅 原 雅 雄（330-A 地区 東京堀留 LC）（欠席）

333 複合地区 YCE 特別委員 大久保 雄 司（333-E 地区 水戸 LC）

➤ 開会の挨拶

（仁科委員長）

- ◇ このコロナ禍の中、残念ながら前回委員会にて YCE プログラムの中止を決定しました。各複合地区 YCE 委員会も、中止決定を受け、その方向で動いていらっしゃると思います。
- ◇ 「一年で 2 億人の人たちの生活を改善する」目標で現在、LCIF の「キャンペーン 100」では、日本は支援国であるという観点から皆さんに 100 ドル献金をお願いしており、LCIF への寄付は事業費にあてられる位置付けと考えていただきたい。本日、LCIF 日本リーダーズ会議が九州大災害について開催されており、日本も LCIF から交付金を戴いていますが、更に支援を必要とする人々のため、委員として LCIF「キャンペーン 100」の成功に寄与したいと思います。
- ◇ 日本の YCE も YE と言われた時代からいろいろと変わってきており、長い歴史の中で各 MD の想いの中でこの YCE 事業が成り立ってきたと思います。しかしながら、一般社団法人日本ライオンズが設立されその組織の中にある日本ライオンズ YCE 委員会には、共通のルールに従って協力し合いながら一緒に行うものと、従来通り各 MD の慣習に従って行うものがあると思います。今年度、この委員会に出席して、今後もっとこの事業に注力したい MD があることや日本ライオンズとしてこの事業を推進していく上での問題点など見えてきました。今回の委員会でも盛り沢山の議案について審議していきますが、決められるものは決めて、決められないものは継続審議にしてい

ながら、まとめていきたいと思います。前年度と今年度と2年続いてYCEプログラムが中止になりましたので、今年度はこの委員会において日本のYCE事業システムの環境整備をして、その整備した委員の皆さんが実際に事業を行うことによって新たな問題点などを把握し改善することで、よりスムーズな事業運営ができるようになるであろうと思います。その観点から私はガイドラインとして皆さんに委員の留任を求めました。各MDの事情もあり、強制できることではありませんが、可能であれば来年度も留任していただきたいと思います。MD336 高橋委員が述べられたようにこのコロナウイルス感染症拡大はすぐには収束しないだろうと思いますので、今年度は内容の充実に注力をお願いします。

➤ **本日の出席者確認**

- ・ 仁科委員長は出席者の確認、各委員は挨拶をした。
- ・ 仁科委員長はMD333 大久保 YCE 特別委員のオブザーバー参加を認めた。

➤ **議事録作成人の指名**

- ・ 仁科委員長はMD330 田中委員とMD334 加藤委員を議事録作成人に指名した。

➤ **前回要録の確認**

- ・ 前回要録の確認は割愛した。

◎ **議案**

1. **MD334 委員からの確認事項について**

仁科委員長はMD334 加藤委員に各議案の提案理由について説明を求めた。

【① 通信担当窓口制度については前回会議で検討済のため、議案の②から検討された。】

②**派遣・来日キャンセル費用**

◇ **派遣キャンセル料の申し合わせについて**

(MD334)

例年日本ライオンズYCE委員会(2018-2019年度までは8複合地区YCE委員長連絡会議)で確認されている参考資料「YCE確認事項:(1)旅行のキャンセルについて」の中でキャンセル料が設定されているが、「参考」なのか、「守るべき事項」なのか確認をしたい。

(MD330)

キャンセル料設定はMDによって異なる場合が出ている。

(MD332)

コロラド派遣は少人数であるためこのキャンセル料設定を基準としていない。

(MD334)

各MDによって派遣旅行代金のキャンセル料設定が異なるのであれば、各旅行会社から提出される「旅行代金見積書」にキャンセル料設定の詳細を明記し、「YCE 確認事項:(1)旅行のキャンセルについて」の資料は今後提出しない方がよい。

仁科委員長は、MD334 委員からの「各旅行会社から提出される『旅行代金見積書』にキャンセル料設定の詳細を明記し、『YCE 確認事項:(1)旅行のキャンセルについて』の資

料は提出しない方がよい」という提案について挙手による意思を求め、全員一致で決定した。

◇ 派遣、来日におけるキャンセル費用は原則的スポンサークラブ責任とする件

(MD330)

MD330 は派遣生、来日生の旅費は自己負担であるので、文言を統一することに異議は無いが、「スポンサークラブの責任」についての効力については限定的であると考ええる。

(MD334)

YCE 事業はクラブ事業であると認識しているので、派遣、来日におけるキャンセル費用はスポンサークラブの責任において決定することと理解している。

③取り扱い幹事会社と各 MD 指定旅行代理店の業務内容について

◇ 幹事会社は派遣費用を各 MD 指定旅行代理店経由で請求・精算する。

(MD334)

「幹事会社は派遣費用を各 MD 指定旅行代理店経由で請求・精算する」と理解しているが、「各 MD 指定旅行代理店経由で請求・清算」をしない「幹事会社（指定旅行代理店）」があるので、派遣費用請求業務の統一について確認したい。

(MD330)

MD330YCE 委員会では派遣費用を「各 MD 指定旅行代理店経由で請求・清算」することによる派遣費用の増加を懸念する意見が常にある。MD330 では派遣費用を可能な限り安くすることを常に考えている。旅行会社が派遣費用請求業務をすることによって、費用が上がると他のところで費用を抑えていることが無駄になるので、この件について良い方法の提案があれば検討したい。

(MD334)

派遣費用について「各 MD 指定旅行代理店経由で請求・清算」の場合の見積もりも作成して検討してはどうか？

(MD337)

MD334 委員の提案に賛成する。

(仁科委員長)

派遣費用の請求先が「クラブ」、「個人」であるという点を懸念する。各 MD ではどのようなになっているのか、この点も精査していきたい。

◇ 「幹事会社業務内容（例）」の修正の検討

MD334 から、上記修正案を提示、各 MD からの意見を求めた。

(MD336)

MD336 では「取り扱い幹事会社」と「旅行代理店」は同じであるが、他の MD はどうか？

(MD330)

- ・ 「取り扱い幹事会社」と「旅行代理店」は同じである。

- ・ 委員会の名称を最初は「一般社団法人日本ライオンズ YCE 委員会」として、それ以降は「(以下、上記委員会と称す)」などと全体を通して統一してはどうか。

(MD334)

各 MD のご意見を取り入れ、次回委員会に修正案を提案する。

④派遣アプリケーションフォーム修正版

- ☆ 派遣アプリケーションフォームは今年度もヨーロッパ版に統一する。

(MD334)

今年度の派遣は中止となったが、念のため派遣アプリケーションフォーム・ヨーロッパ版使用の確認をしたい。

仁科委員長は挙手による意思を求め、全員一致で派遣アプリケーションフォーム・ヨーロッパ版使用を確認した。

⑤MD334 での受け入れ条件

- ☆ MD334 ではタトゥー禁止条件を満たさない来日生の受け入れはできない。

(MD334)

例年、MD334 ユースキャンプで訪れるプールや温泉施設から「感染症の関係」理由にてタトゥーを入れた来日生の入場を制限され、悲しい思いをする来日生がいるため、MD334 はタトゥーを入れた来日生の受け入れをしないことに留意していただきたい。

(MD336)

- ・ タトゥーと感染症の関係性はなく、ワンポイント程度のタトゥーは許容範囲と思われる。

(MD337)

年配者がホストファミリーになった場合、タトゥーを入れた来日生の受け入れに難色を示す場合があるため、MD337 もタトゥーを禁止としたい。

(MD335) MD335 もタトゥー禁止でお願いしたい。

(MD333) MD333 も同様にタトゥー禁止でお願いしたい。

(MD330)

MD330 も基本的にはタトゥー禁止であるが、タトゥーの大きさの程度などによって許容することも必要。

仁科委員長はタトゥーを入れた来日生の受け入れは原則的に禁止とするが、実際の運用は各 MD の判断とする提案をし、一同了承した。

2. MD334 委員からの提案事項について

(MD334)

長年に渡って資料とされてきた「派遣オリエンテーション資料」、「派遣リーダー・サブリーダーの手引き」、「複合地区 YCE 委員長の手引き」を時代に合わせた改訂を行いたく、各 MD 委員長の意見を伺いながら、各資料の改訂案をまとめたい。

①派遣オリエンテーション資料の改訂について

(MD334)

前回会議からの修正案を提案した。

特に前回の委員会にて提案があった「飲酒・喫煙の年齢」および「過度な化粧、茶髪、ピアス禁止等日本人らしい身だしなみ」について各 MD から意見を伺い、次回会議に再改訂案を提案したい。

(MD335)

「過度」とはどの程度を指すのか確認したい。MD335 ではスポンサークラブが派遣候補者を面接する段階で茶髪は禁止にしている。

(MD337)

「過度」は消去し「化粧・ピアス禁止」としたい。

(MD334)

従来資料に「茶髪、過度なピアス」と記載があったので、「過度」と表記した。

(MD332)

ピアスや化粧は世界的に見て当たり前の「身だしなみ」になっている。来日生と比べると日本人は質素な方であるから「化粧・ピアス禁止」という記載は必要ないと思う。

(MD336)

高校生の化粧・ピアスは良くないが、大学生の化粧・ピアスは普通の事なので「化粧・ピアス禁止」は削除でよいと思う。

(MD330)

MD330 では茶髪・ピアス・化粧をしている高校生も多いが、舌・鼻・へそのピアス、化粧も「ガングロ」、ヤマンバは「過度」という感覚である。修正【案】の「日本人らしい身だしなみ」の表記は妥当と思う。

(MD334)

「過度な化粧・茶髪・ピアス禁止」の文言にし、実際の運用は各 MD に任せるということではどうか。

(仁科委員長)

各 MD の了承が得られたので、「過度な化粧・茶髪・ピアス禁止」の表記とし、実際の運用は各 MD 判断とする。各 MD はライオンズらしく同年代の青少年のリーダーになれるようご指導願いたい。

②派遣リーダー・サブリーダーの手引きの改訂

(MD334)

変更前、変更・確認箇所として修正案を提示した。1 人のみの派遣もあるので「リーダー・サブリーダーのための手引き」を「派遣生の手引き」と修正してはどうかという点も含め検討いただきたい。

仁科委員長から、各 MD からの更なる修正を確認の上、改訂案とりまとめを提案者の MD334 加藤委員に依頼された。

③複合地区 YCE 委員長の手引きの改訂

MD334 から修正案が提示され、各 MD から以下の意見があり。

(MD330)

- ・ 「派遣オリエンテーション資料の改訂」、「リーダー・サブリーダーの手引きの改訂」、「複合地区 YCE 委員長の手引きの改訂」等の修正が必要と思われる箇所を、書面で提出済につき確認されたい。
- ・ 「YCE 委員会」は「一般社団法人日本ライオンズ」、「複合地区」、「準地区」と三種類あり、区別し易い表現にしていきたい。

(MD337)

LCI リソース E ブックに「YCE 委員長ハンドブック」があるのでその内容を加味してほしい。

仁科委員長から、MD330 からの書面提案および各 MD の修正提案をメールなどで確認し、修正案を作成する依頼が MD334 加藤委員にあり。

④夏期派遣・来日関係 YCE 活動計画

(MD334) 本年度現時点のスケジュールが確認された。

⑤MD337 「YCE 不測事態によるキャンセル時の規定と緊急時連絡方法」の共有化

(MD334)

昨年度、MD337 から提案された「YCE 不測事態によるキャンセル時の規定と緊急時連絡方法」を「不測事態の定義」に留意した上で、修正し日本ライオンズ YCE 委員会の資料とすることが前回会議で了承されている。

仁科委員長は提案者の MD334 加藤委員に修正案作成を依頼した。

3. 来日生に対する保険について (MD337 からの確認事項)

MD337 北委員から、各 MD のアンケート回答にお礼が述べられ、以下の意見交換があり。

(MD337)

保険会社に確認したところ来日生にかける保険は死亡時の上限が 1,000 万円とのことでしたが、1,000 万円以上の保険をかけている他複合地区、準地区もあり、内容によっては 1,000 万円以上の保険をかけることが出来るのかどうかを確認したい。

(MD334)

MD334 では来日生の医療費をカバーするという考えから死亡補償金額は少額である。

(MD335)

MD335 は疾病、傷害に重きを置いている。過去に保険を使ったとは聞いていない。

(MD332)

約 20 年前に派遣生が事故によりインドで死亡している事例があるので、派遣生については障害死亡保険 5,000 万円の保険をかけている。

(MD330)

MD330 ではキャンプ期間中のみ来日生に保険をかけている。

(MD337)

今回のアンケートの目的は来日生に対する保険について日本レベルで統一した方

がいいのか、もしくは複合地区で統一した方がいいのかという議論があったため、参考に使わせていただき、MD337 で死亡時の保険金額を決めていきたい。

(仁科委員長)

日本ライオンズにて一括で保険をかけて、何か事態が起きた時には補償があるような保険メニューを作ることが出来る可能性もあるので、保険会社と話をしたい。

(MD332)

2008 年あたりから来日生に対しては 1,000 万円しか掛けられない保険が増えてきている状況ではあるが、MD332 でアンケートをとった結果、来日生に対する保険は 332-A 地区 1 億円、332-B 地区 3,000 万円、332-C 地区 1,000 万円、332-D 地区 5,000 万円、332-E 地区 5,000 万円、332-F 地区 1 億円と保険をかけているので、死亡保険金 1,000 万円以上かけられる保険をチェックしてはいかがか？

仁科委員長から来日生に対する保険について勉強会を開く提案があり。

4. 日本ライオンズ全国フォーラム（仮称）における YCE 委員会イベント企画について

(仁科委員長)

モントリオール国際大会も開催するが例年のように各国のメンバーが集まって開催するような方式はとらないと思う。先日的一般社団法人日本ライオンズ理事会で日本フォーラムの開催を申し合わせた。この日程に合わせる必要はないが、YCE 派遣予定者、YCE-OB 生、レオクラブも参加可能は全国的なイベントを YCE 委員会で開催したいという申し入れをして、執行理事会では了承を得ている。この件について皆さんのご意見を聞きたい。

(MD334)

各 MD よりイベント企画案を提案していただいて、本委員会で検討してはいかがか？

(仁科委員長)

- ・ 全国の関係者も参加してもよいという MD で開催するイベントがあっても良いかと思う。
- ・ 車も窓を開けて走るより外気流入で空気を循環させて走った方が換気は非常によいと言われている。電車も飛行機も空気を循環させているのでコロナウイルス感染拡大の心配は無いと言われているが、専門医である MD336 高橋委員の見解をお聞きしたい。

(MD336)

移動を伴うことは厳しいというのが基本的な考えである。前年度は年次大会が中止になったが、今年度も MD 及び地区年次大会が中止になるようであれば全国大会も開催すべきではないと思う。

(仁科委員長)

専門医の見解を基軸にすべきと思われる。執行理事会を通して理事会へ話をしており、今後の様子を見るべきである。来春を迎え、状況好転の兆しが見えた際には、MD336 高橋委員から専門的な見解を確認し、行事を実施できる可能性が出てきた際は検討する。

5. 複合地区 YCE 委員長留任希望の件

(仁科委員長)

- ・冒頭の挨拶とも、複合地区 YCE 委員長に留任の意思がある場合は今会議要録の記載箇所をもって、MD 並びに準地区に明示いただきたい。
- ・今年度、日本ライオンズ YCE 事業の環境整備、そして今まで通り複合地区 YCE 委員長としての役割を果たしておられるが、本来の職責であるユースキャンプと交換をしていただきたいので、是非とももう一年複合地区 YCE 委員長に留任していただきたい。ただし、MD の事情があれば優先されたい。兼任も可と思われる。

(MD330)

11 月 27 日の MD330YCE 委員会にて複合地区 YCE 委員長留任は無いと決議された。次年度はローテーションにて 330-A 地区から複合地区 YCE 委員長が選出される見込。

6. そのほか

(MD335)

今朝、マレーシア・クアラルンプール LEO クラブから「ウェブ・バーチャルで YCE Get together 2020」と題して集会をしたいというメールが来た。335-B 地区 LEO メンバーと個人的に交流があり、日本ライオンズ YCE 委員会にて情報を拡げて欲しいという依頼があったので案内状をメールで各 MD に送りたい。日時は 12 月 27 日マレーシア時間午後 8 時、日本時間午後 9 時から 11 時 30 分までの開催予定。YCE-OB・OG もしくは LEO、マレーシアに行ったことがある方ほかに案内、参加していただきたい。

一同了承、仁科委員長から、各 MD への案内依頼があり。

(MD337)

今回、交換が出来ない代わりに YCES(元 YCE 派遣生)と LEO の協力を得て、鹿児島に来日している留学生と共に勉強会を開催することになっている。次に行われるユースキャンプのシミュレーションとしてスキルアップを図るという目的で講習会を予定している。

(MD336)

MD336ではWEBで例年と同じようなサマーキャンプを開催することとした。このキーポイントは若い学生さんたちのノウハウを借りて計画を立てるという点になる。

次回委員会：2021 年 1 月 29 日（金）13 時 30 分～15 時 30 分（予定）

Zoom オンライン会議システム（WEB）を使用

2020 年 12 月 5 日

議事要録作成人：

MD330YCE 委員 田 中 雄 一

MD334YCE 委員 加 藤 万 寿 夫

2020-2021 年度 第 1 回 336 複合地区 YCE 委員長連絡会議（WEB）要録

1. 日 時 2020 年 10 月 15 日（木）13：30～15：30
2. 場 所 WEB 会議システム「Zoom」
3. 出 欠

336 複合地区ガバナー協議会議長	岡 村 聖 爾	○
336 複合地区ガバナー協議会会計（336-C 地区ガバナー）	池 原 堅	×
336 複合地区 YCE・国際関係委員長	高 橋 淳	○
336-A 地区 YCE・国際関係委員長	坂 東 伸 政	○
336-B 地区 YCE・国際関係委員長	小 林 国 広	○
336-C 地区 YCE・国際関係委員長	宮 原 健	○
336-D 地区 YCE 委員長	大 和 博 見	○

（進行） 336 複合地区 YCE・国際関係委員長 高橋 淳

次 第

1. 担当ガバナー挨拶

336 複合地区ガバナー協議会会計（336-C 地区ガバナー）池原 堅

※池原担当ガバナーがクラブ訪問と重なり、欠席の為、岡村議長がご挨拶

**マニュアルやオリエンテーションの見直し等、コロナ禍に出来ることは何か、
また、各交換窓口の業務を平準化する動きもあるので、MD336 からも意見を述べていただき、アフターコロナに素晴らしい活動が再開出来ることを祈念する。**

2. 委員長挨拶 336 複合地区 YCE・国際関係委員長 高橋 淳
次回の日本ライオンズ YCE 委員会（WEB）が 10 月 26 日となっている。本日はこの状況下でどのような活動が出来るか検討していただきたい。
3. 自己紹介
各地区委員長自己紹介
4. 議題

- ① 2020 年 9 月 16 日の日本ライオンズ YCE 委員会では、2021 年夏期の YCE は実施できると想定して準備を進めて行こうという結論に達しています。
 夏期のキャンプの担当の確認、日程について

キャンプローションについてA地区とD地区であることを確認。

開催年度	夏期	冬期	備考
2020 年	B,C	D	夏期・冬期とも中止
2021 年	A,D	B	
2022 年	C,D	A	
2023 年	A,B	C	

高橋委員長より、出来ない可能性が高いが、AとD地区で日程を決めていただき、利用施設については、早めの予約、キャンセル時にも対応出来るように進めていただきたいとの話があった。

日程：2021 年 7 月 20 日前後 ※昨年（2019 年）は 7/19～実施
(地元学生も参加可能な夏休み開始頃で)

- ② 2020 年夏期に派遣できなかった派遣生の来季派遣希望のアンケートについて各地区より下記報告を受けた。

地区	氏名	年齢	スポンサーLC	派遣先	交換窓口	再派遣希望
A	三倉 優輝哉	18	坂出白峰	フィンランド	MD334	○
A	森下 梨音	20	西条	エストニア	MD334	×
A	田原 碧	15	松山ホスト	コロラド	MD332	×
A	河端 耕太	21	新居浜	オーストラリア	MD335	×
B	宇田賀 那月	20	和気	ニュージーランド	MD335	×
D	藤本 里佳	21	岩国桜	ニュージーランド	MD335	○
C	兼満 愛	19	呉	MD4 サンフランシスコ	MD330	○
D	嶋谷 美乃莉	16	防府	MD4 ロス	MD330	○
D	活田 瞳	17	豊北	MD4 サンフランシスコ	MD330	×
D	船木 智菜美	16	萩	マレーシア	MD335	△
D	津田 航太郎	16	長門	マレーシア	MD335	×
D	市川 怜那	17	長門	マレーシア	MD335	×
B	岡田 知也	20	岡山西	マレーシア	MD335	×

- ③ このコロナ禍をチャンスに変えようという試みがあります。

何かいいアイデアはありますか？

例えば、

- ・締め切りを遅くする
- ・国内で交換留学をする
- ・WEB で交流する

D 地区：来日予定であったフランス生とオンラインでフランス料理を一緒に作った。

2021 年 2 月に同様の活動を来日予定であったイタリア生とやってみたいと希望しているが、メールアドレス等を教えてもらえるかを確認したい。

→10/26 日本ライオンズ YCE 委員会にて高橋委員長からまずヨーロッパ交換窓口 (MD334) へ報告。

C 地区：来日生受入を円滑に行う為に、ホストファミリーを経験したことがある方に諮問委員会の際に講演をしていただく等、検討中。

A 地区：レオクラブ立ち上げの基礎とし、336-A~D 地区内で国内留学を実施し、学生交流の場を設けてはどうか。

2021 年夏期キャンプの準備と並行して 336-A~D 地区内で国内留学希望生を募集し、実施してはどうか。

※キャンプ開催地については、滞在地は 1 か所か 2 箇所か等含め、詳細は担当の A 地区と D 地区で検討していただく。

④ その他

- ・派遣生募集、来日生受入家庭決定までのスケジュールがタイト過ぎる。特にホストファミリー募集時にはしっかり時間をかけて説明が出来る時間が欲しい。

- ・日本ライオンズ YCE 委員会では MD336 の担当交渉窓口は台湾とマサチューセッツとなっているが、交渉窓口を多く持つ他 MD から窓口の振り分けをしたいとの話があった。

岡村議長より、

→交換窓口としてマサチューセッツは今後も残すべきとの話があった。

→台湾の MD が現在 1 つであるが、今後 5 つに増える為、来日を希望する台湾生も増える可能性があり、MD336 の交渉窓口国を増やすことは断るべきではないかとの話があった。

- ・高橋委員長より、今後のコロナウイルスの見通しについてご説明後、派遣生も受入生も感染することなく帰国させる確固たる保証が出来ない限り YCE 事業を再開するべきではない、との話があった。

2020-2021 年度 第 2 回 336 複合地区 YCE 委員長連絡会議（WEB）要録

1. 日 時 : 2020 年 11 月 16 日（月）13:30～15:30
2. 場 所 : WEB 会議システム「Zoom」
3. 出 欠 :

336 複合地区ガバナー協議会議長	岡 村 聖 爾	×
336 複合地区ガバナー協議会会計（336-C 地区ガバナー）	池 原 堅	○
336 複合地区 YCE・国際関係委員長	高 橋 淳	○
336-A 地区 YCE・国際関係委員長	坂 東 伸 政	○
336-B 地区 YCE・国際関係委員長	小 林 国 広	○
336-C 地区 YCE・国際関係委員長	宮 原 健	○
336-D 地区 YCE 委員長	大 和 博 見	○

（進行） 336 複合地区 YCE・国際関係委員長 高橋 淳

次 第 :

1. 担当ガバナー挨拶
336 複合地区ガバナー協議会会計（336-C 地区ガバナー）池原 堅
第 1 回会議は録画を視聴させていただいた。YCE 活動は難しい状況であるがよろしくお願ひしたい。
2. 委員長挨拶 336 複合地区 YCE・国際関係委員長 高橋 淳
本日は 10/26 日本ライオンズ 8 複合地区 YCE 委員会での決定、報告、動きについて話したい。新型コロナウイルス第 3 波の感染拡大が予想される中、336 複合地区としての YCE 活動を考えたい。
3. 議 題
 1. 2021 年夏の YCE 派遣、受け入れ共に中止についての報告
**高橋委員長より 10/26 日本ライオンズ 8 複合 YCE 委員会要録に基づいて話が
あった。海外との派遣・受入は中止。妥当な判断で賛成され日本ライオンズ
理事会に諮られ決定された。**
 2. MD 単位での 2021 年夏キャンプの開催依頼について
日本人学生と日本在住外国人学生、YCE OB で
 - ①日本人学生を募集できるか
 - ②日本在住外国人学生を募集できるか
 - ③他の MD を受け入れられるか
 - ④開催依頼を受けているが、MD336 として開催するかどうか

高橋委員長：

モントリオール国際大会が中止となった場合、未定であるが
日本全体で国内にて YCE 活動を行う案がある。

MD336 単位で夏のキャンプを実施するかどうか

(日本ライオンズとしては、絶対に実施をするべき、との考えではない)

【MD336 夏期キャンプ参加対象者 (案)】

- ・ 海外からの派遣生
- ・ 日本人学生
- ・ 日本在住外国人学生
- ・ YCE OB

キャンプ担当地区：A 地区・D 地区

D 地区大和委員長：

各地区からの交通の利便性を踏まえて、キャンプ地は四国ですすめては、
との話を A 地区坂東委員長と行った。

A 地区坂東委員長：

A 地区委員会内では、広島、岡山、今治辺りでの実施を希望している。

B 地区小林委員長：

学校サイドと話をしたが、活動には賛同してもらえなかった。

C 地区宮原委員長：

大学生自体の授業がリモートであるため、現状難しいのではないかと。

池原ガバナー：

以前より、ウェブでの交流を日本ライオンズへ提案していたが形には
ならなかった。学生であれば、ウェブでの活動も難なくこなせるのでは
ないか。

D 地区大和委員長：

今夏来日予定であったイタリア生とのウェブ交流を長門ライオンズクラブ
が望んでおり、2021 年 2 月に実施予定。

高橋委員長：

先週より新型コロナウイルス感染症の第 3 波の到来が見え出したため、リアル
キャンプは難しいとも思える。ウェブキャンプでのノウハウについては何が
必要となってくるか？

A 地区坂東委員長：

ウェブ画面上だけで実際にキャンプを行った実感を持つことは難しいのではないかな。

B 地区小林委員長：

学校からの回答は NG であった。

C 地区宮原委員長：

岡山での冬期キャンプの際に、レオクラブの活動が活発であったことにあたり、A～D 地区でレオクラブボランティア団体を作ることが出来ればと思う。

D 地区大和委員長：

コロナウイルスの第 3 波が心配であるが、地区ガバナーより、委員長へ任せるとの話があった。

高橋委員長：

第 3 波到来の状況下、リアルキャンプ実施について再検討も必要である。
どうすべきか？

①4 地区合同で実施

②準地区にてウェブで実施

③準地区にて単一リアルキャンプを実施

④実施しない

⇒各地区の意見

D 地区大和委員長：

地区内で止める方向になれば、それに従う。

C 地区宮原委員長：

例えば、ボランティアを募る、ホストファミリー体験者に講演を依頼する等、可能な活動から考えてみたい。キャンプが実施となれば、例えば AB, CD の近隣にて実施はどうか。

B 地区小林委員長：

鳥取で 1 クラブ、岡山で 3 クラブのレオクラブ立ち上げを準備中。

A 地区坂東委員長：

4 リジョンと 7 リジョンで、短大を含めた大学 3～4 校の学生対象で、レオクラブ立ち上げを進行中。来年 7 月までに立ち上げ、国内サマーキャンプ実施を希望。複合地区単位で実施が無理であれば、準地区単独実施案も検討。

池原ガバナー：

学生はウェブ利用については何も抵抗はないと思う。スケジュールを組んでウェブでの実施をぜひ行って欲しい。IT 専門委員にも加わっていただき、行うべき。

高橋委員長：

複合地区単位でウェブキャンプを行うとして、準地区でリアルキャンプを実施することを制限することではない。

池原ガバナー：

ラインでの実施を推奨。翻訳ウェブや zoom のチャット機能も活用出来る。やり方はいくらでもあるのではないかと。学生にウェブ上で意思疎通をはかる機会を与える事が我々の役目である。

高橋委員長：

ウェブキャンプを実施するにあたり、去年派遣予定であった日本人学生を集めることは簡単であるが、新たに日本人学生を集めることと、日本在住の外国人学生にエントリーしてもらうにはどうするべきか？

池原ガバナー：

C 地区松永ライオンズクラブで交流希望の在日外国人学生がおり、クラブが引き受け、YCE に参加させるかたちにすれば問題ないのではないかと、先日回答をした。

高橋委員長：

日本人のみでの実施は、YCE プログラムとしても意味がないと思われるので、外国人学生にはぜひ参加をしてもらうべきと考える。

C 地区宮原委員長：

各都道府県の留学生会館、国際交流センター等をあたってみてはどうか。

A 地区坂東委員長：

留学生のスポンサークラブに話せば学生を募ることは容易かと思われる。学生へウェブを利用した YCE 活動についてアイデアを募集してみるのはいかがでしょうか？学生の方がウェブにも長けており、面白い提案をしてくれるのではないかと？レオクラブ発足のきっかけにもつながるのではないかと？アンケートを作成して募集をしてみてもどうか？

高橋委員長：

学生に YCE リモートキャンプのアイデアを募り、実施する。
12/2 の 8 複合地区 YCE 委員長会議へもこの案について話を行う。
まだ時間に余裕があるのでお互いに意見を出し合っていたきたい。

各地区でのリアルキャンプを制限するものではないが、A～D 地区合同でのリアルキャンプは中止。 ⇒ 了承

高橋委員長：

年明けを目途とし、皆さんに相談しながら、大学宛の案内文書を事務局で作成することとする。

C 地区宮原委員長：

タイムスケジュールを聞かせてほしい。

高橋委員長：

次回 12/2 に 8 複合 YCE 委員長会議が実施されるので、それを受けて、年明けに MD336YCE 委員長会議をウェブにて行う予定。

池原ガバナー：

学生に素晴らしい交流の経験をさせる為、引き続きぜひ皆様から多くのアイデアを出していただきたい。本日はありがとうございました。

2020～2021 年度 336 複合地区内準地区

第 1 回青少年・ライオンズクエスト委員会 平和ポスター審査会 報告

日 時 : 2020 年 12 月 11 日 (金) 15:00～16:00
場 所 : 336 複合地区ガバナー協議会事務局

役 職	氏 名	出 欠
336 複合地区ガバナー協議会 議 長	岡 村 聖 爾	○
// 副議長 (336-A 地区ガバナー)	酒 井 公 一	× 画像審査
// 副議長 (336-B 地区ガバナー)	金 礪 毅	○
// 幹 事 (336-D 地区ガバナー)	澤 辰 水	× 画像審査
// 会 計 (336-C 地区ガバナー)	池 原 堅	○
336 複合地区青少年・ライオンズクエスト委員長	中 林 嘉 明	×

次 第 :

- 議長あいさつ 336 複合地区ガバナー協議会議長 岡村 聖爾
- 担当ガバナーあいさつ 336 複合地区ガバナー協議会 336-C 地区ガバナー 池原 堅
- 協 議

- (1) 第 33 回ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト審査

結果は下記の通り。テーマと作品が一番マッチしているのではないかとの意見で、板垣 琴音さんの作品が選ばれた。12/14 (消印有効) 国際本部へ発送済み。

第 33 回ライオンズ国際平和ポスター・コンテストテーマ「奉仕で平和を実現しよう」

① 応募総数

	参加クラブ数	応募総数
336-A	67	123
336-B	17	582
336-C	38	3,913
336-D	35	1,036
計	157	5,654

② 審査結果

賞	氏名	学校・学年	地区	クラブ
最優秀賞	板垣 琴音	岩国市立周東中学校 1 年	D 地区	岩国桜 LC
	国や人種に関係なく、みんなが笑顔で幸せに暮らせる世界になってほしいと願っています。			
優秀賞	森田 結心	三木町立平井小学校 6 年	A 地区	三木さぬき LC
	この世界が一匹の魚だとしたら、どの国もどの人も大切な体の一部です。			
優秀賞	濱松 倫奈	学校法人朝日学園 朝日塾小学校 5 年	B 地区	岡山操山 LC
	たくさんの国が人種差別や貧こん問題に困っているので、地球が一つになって平和な世界になればいいなと思いました。			
優秀賞	大田 愛陽	広島市立五日市中学校 1 年	C 地区	広島五日市 LC
	常に世界が平和で人々の笑顔があふれますように。			

4. 閉 会

審査結果



PEACE

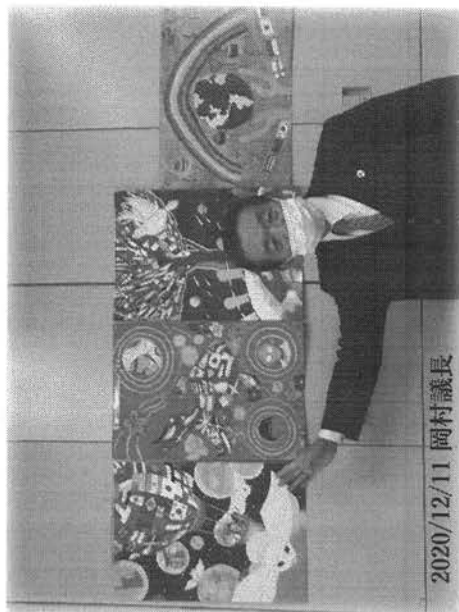
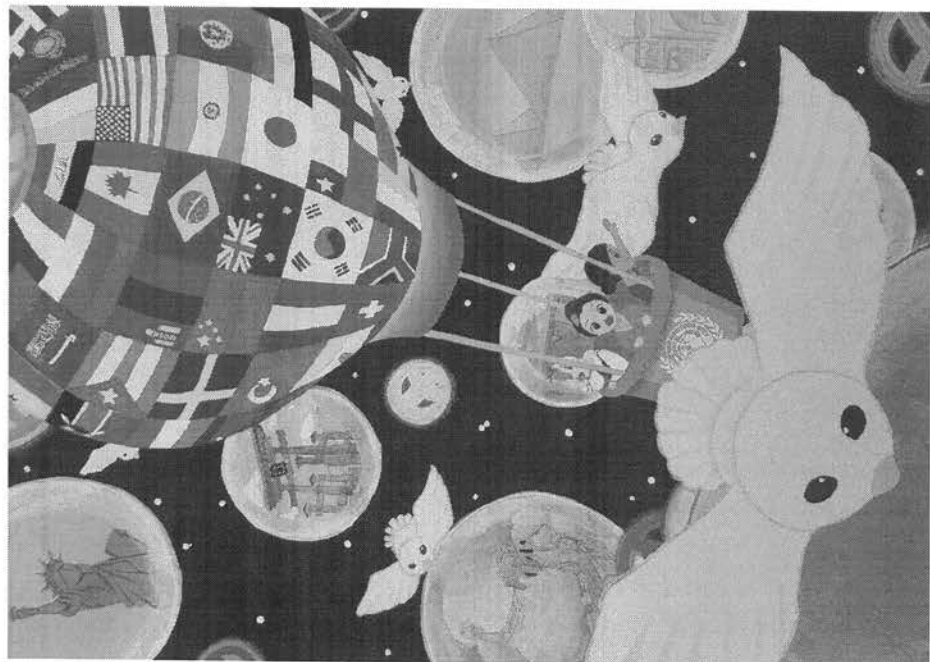
2020-2021 年度

奉仕で平和を実現しよう

最優秀賞

336-D 地区 岩国桜 LC

板垣 琴音



優秀賞

336-B 地区 岡山操山 LC

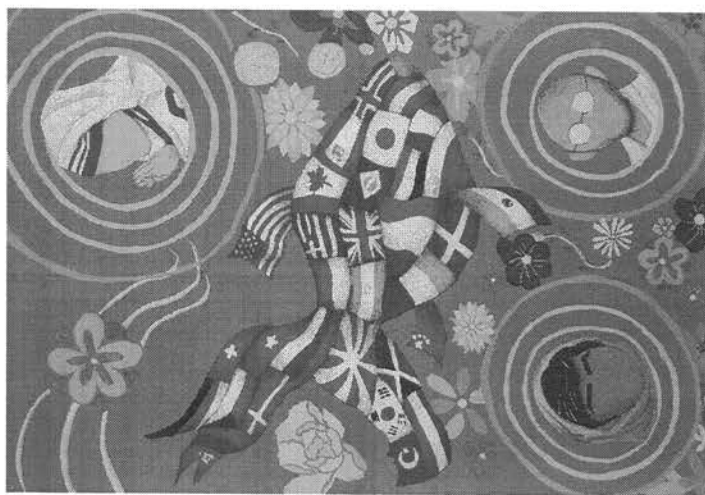
濱松 倫奈



優秀賞

336-A 地区 三木さぬき LC

森田 結心



優秀賞

336-C 地区 広島五日市 LC

大田 愛陽

